

6. EIR(BIM 業務仕様書)と BEP(BIM 実行計画書)ひな型 (案)

BIM 業務では、「BIM の形状情報と仕様情報」の詳細度の管理が重要です。これまでの章では、ステージごとに必要な詳細度をまとめてきました。本章では、ステージごとに必要な詳細度と成果物の内容、そして、BIM 業務遂行上必要となる決め事を、「契約書」を構成する添付文書のひとつとしてまとめます。

BIM 業務では、作成する BIM データの詳細度により業務の質量・作業時間が大きく異なるため、予め BIM データの詳細度を取り決めておく必要があります。また、成果物の内容についても、その成果物が BIM データから作成されるものであるのか、2D-CAD 等の他のソフトウェアで作成されるものであるかにより、作業量は異なります。BIM で作成された成果物は、BIM データの一部として統合的に管理出来ますが、他のソフトウェアで作成された成果物は別途管理となるため、発注者にとって、その後のデータ活用の利便性に差が生じる可能性があります。また、データ共有環境の仕様等、BIM 業務以前にはあまり問われることはなかった事項についても、整備費用・準備費用に直接関わる事項ですので、発注者と受注者の間で、事前の協議・合意が必要です。

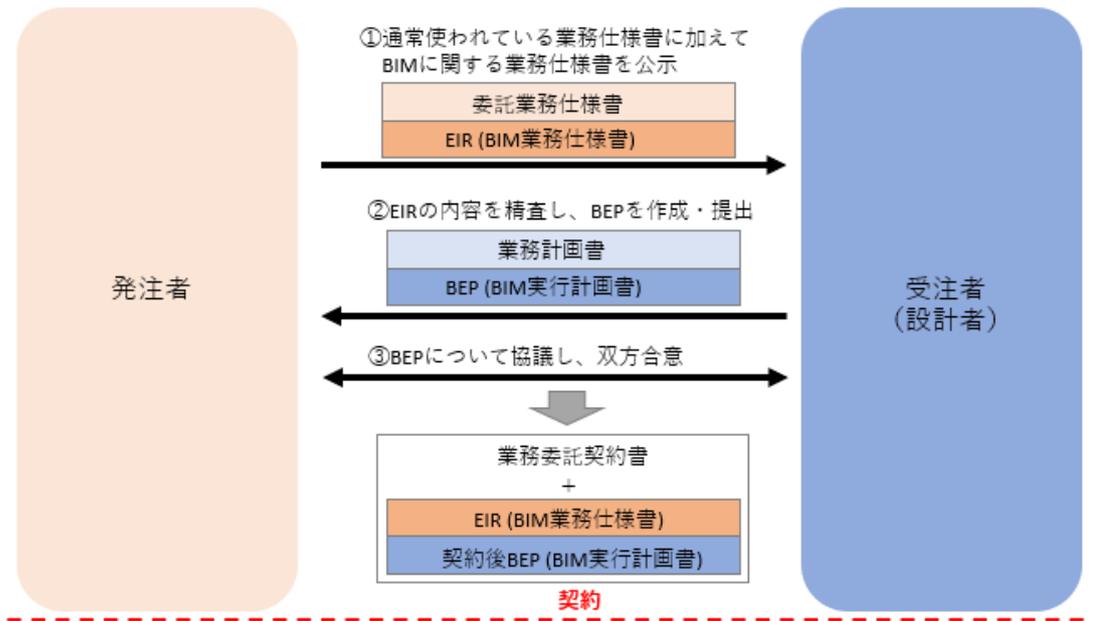
履行期間中に発注者の BIM データに対する要望事項が変わることもありますが、業務実施前に詳細度と成果物の内容（範囲）を定めておかなければ、変更により作業が増えるのかどうか、履行期間若しくは請負代金額の変更が必要かどうかを判断することが出来ません。このため、BIM 業務においては、契約に先立って BIM データの詳細度と BIM による成果物の内容を決めておくことが重要になります。

発注者と受注者間の認識の擦り合わせをし、契約に定めるために、EIR (BIM 業務仕様書) と BEP (BIM 実行計画書) を取り交わします。設計三会ガイドラインでは、契約前に取り交わす必要性を謳っています。

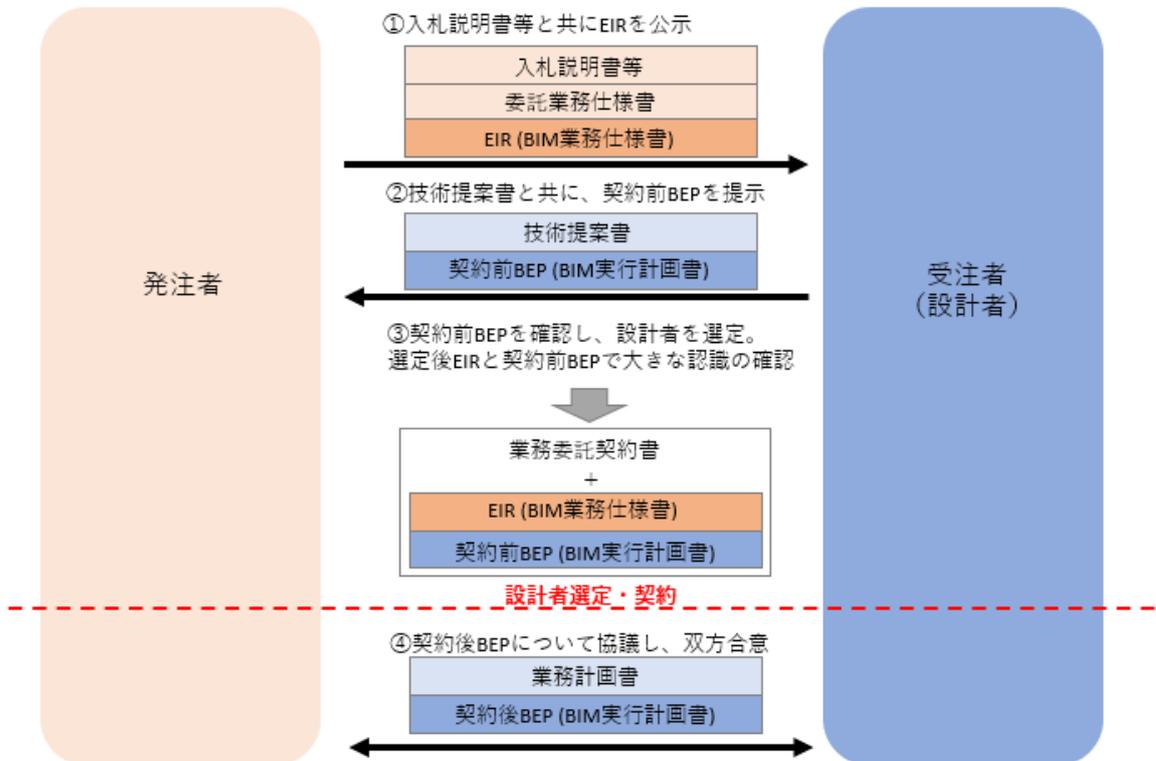
しかし公共の設計案件のように、プロポーザル方式等による受注者選定を行なう場合は、受注者の選定前に EIR と BEP の協議を行ない、同意する手順が困難です。EIR の解釈の相違に気付かずに契約に至ってしまう可能性もあります。

(1) 契約前に BEP 協議を行なう場合、に加え (2) 契約後に BEP 協議を行なう場合、の二つのフローを次ページに示します。(1) は、設計三会ガイドライン第 7 章を参照しています。

(1) 契約前にBEP協議を行なう場合



(2) 契約後にBEP協議を行なう場合



(2)の手順では、契約前 BEP で大きな認識のずれがないことまでを確認し、受注者選定・契約後に BEP について協議し、微調整をするという手順になります。

次ページ以降には、これまでの章で述べてきた「集合住宅設計」の特性を踏まえた EIR と BEP のひな型を示します。ひな型は受注者選定を行なう・行なわないに関わらず、共通で使用することが出来ます。

また、本書の集合住宅設計 EIR・BEP のひな型は、設計三会ガイドラインの考え方を参照し、一般的な仕様書(※現在、各契約当事者が従来型の業務(=BIM を指定していない業務)で使っている仕様書)には記載されていない、BIM に関する事項を EIR と BEP に記載しました。このため、EIR と仕様書をセット、BEP と業務計画書をセットにして、それぞれ使う形を想定しています。

更に BIM 業務が増えてきた時には、従来の書類と合わせて一つの書類とする(=一つのひな型とする)ことも考えられます。

6-1. EIR(BIM 業務仕様書)

EIR(BIM 業務仕様書) (案)

本 EIR(BIM 業務仕様書) (以下「BIM 業務仕様書」という。)は、この契約の BIM に関する業務の仕様を規定したものである。本 BIM 業務仕様書に規定されていない事項は、別添の仕様書及び「集合住宅設計 BIM ガイドライン」による。

1. プロジェクト情報

| | |
|-----|----------|
| 案件名 | 〇〇〇〇設計業務 |
|-----|----------|

2. BIM に関する業務

2.1 BIM 実行計画書の作成

本業務の契約をしようとする者は、発注者が指定する時期(※1)までに、少なくとも、以下 2.2 及び 2.3 並びに別紙 1 及び別紙 2 (※2)の内容を含んだ、BIM を用いた業務の実施方法等に関する計画書(以下「BIM 実行計画書」という。)であって、受発注者間の認識の齟齬がないことを確認出来る程度のものを、発注者に対し提出する。発注者との協議により本件 BIM 実行計画書が微調整された場合も同様に提出する。なお、本件 BIM 実行計画書は、発注者が提示するひな型「BIM 実行計画書(例)」を参考に作成するものとする。

この契約書の他の条項の規定により履行期間又は設計仕様書が変更された場合において、発注者が必要と認めたときは、受注者に対して BIM 実行計画書の再提出を請求することができる。

※1 (1) 契約前に BEP 協議を行なう場合 には、契約前の時期

(2) 契約後に BEP 協議を行なう場合 には、契約後 14 日以内

※2 別紙 1 「成果物及び提出物部数」

別紙 2 「各ステージにおける詳細度表(EIR)」

2.2 BIM データの作成

本業務の受注者は、本件 BIM 実行計画書に規定する BIM データの作成を行なう。

本業務において作成する BIM データ(3D の形状と仕様情報からなる BIM モデルと、BIM モデルから直接書き出した図書)及び 2D 図書(CAD で作図した 2D、及びプレゼンテーションソフトや表計算ソフト等で作成した図書)は、別紙 1 及び別紙 2 に示す項目及び内容とするが、受注者からの提案により、項目、内容を追加することが出来る。

なお、2D 図書は、当該プロジェクト業務

仕様書(特記仕様書)に基づき作成したものと兼用することが出来る。

BIM データの作成に用いる基幹ソフトウェアは、発注者と協議する。なお、構造、電気設備、機械設備、土木・造園、各種シミュレーション、データ統合その他の範囲に基幹ソフトウェア以外のソフトウェアを併用することは妨げない。

2.3 BIM を用いた設計図書の納品

本業務の受注者は、業務完了の確認後、以下の成果物を発注者に納める。

- a BIM データの成果物（2D 加筆、設計図書の特記仕様書等の文書を含むデータ）
- b 当該成果物の確定している範囲やモデリング・入力ルールを明示した文書
- c BIM から 2D 出力した設計成果図書（工事発注資料の参考図となるもの）

なお、以下を行なったうえで納品すること。

- ・ b の確定範囲は、別紙 2 に依拠（別紙 2 は入力する情報項目を示したものであるため、ここに示されない（データ化しない）巾木等の主な部材・機器がある場合には、別途一覧表にまとめ添付）
- ・ a と納品時 BIM データ成果物との整合性確保（※出力時期のずれによる相違に注意すること）
- ・ BIM データにおける、建築（総合）、構造、電気設備、機械設備、土木、造園等の整合性確保
- ・ 上記の整合性を確認したことが分かるチェックシート（任意フォーマット）の添付

2.4 BIM 関連スケジュール

BIM データの確認スケジュールは以下を求める。

| マイルストーン | 予定日 | 関係者 |
|-----------------|-------------|-----------|
| S1 基本計画 | ****年**月**頃 | O,A |
| S2 基本設計 | ****年**月**頃 | O,A,S,E,M |
| S3 実施設計 1（確定設計） | ****年**月**頃 | O,A,S,E,M |
| S4 実施設計 2（詳細設計） | ****年**月**頃 | O,A,S,E,M |
| S5 施工受渡し | ****年**月**頃 | O,A,S,E,M |

2.5 BIM の目的

本業務における BIM 活用の目的は以下を求める。

| BIM の目的 | BIM 活用事項 |
|-----------|-----------------------|
| 発注者との合意形成 | 内観、外観デザインや仕様に関する確認と合意 |
| | |
| | |
| | |

3. BIM 実行計画書

6. EIR(BIM 業務仕様書)とBEP(BIM 実行計画書)ひな型 (案)

本件 BIM 実行計画書の作成にあたっては、以下の項、別紙1及び別紙2の内容を含むものとする。

3.1 基幹ソフトの種類とバージョン

| 基幹 BIM ソフトの種類 (名称) | 基幹 BIM ソフトのバージョン |
|--------------------|------------------|
| Autodesk Revit® | 2022 |

3.2 基幹ソフト以外に使用するソフトの種類、バージョン、使用範囲・使用内容

| ソフトの種類 | ソフトのバージョン | 使用範囲・使用内容 |
|--------|-----------|-----------|
| | | 建築可能範囲の確認 |
| | | |
| | | |
| | | |

3.3 作業内容と参照図書

BIM データに関する成果物とその内容については、本 BIM 業務仕様書、別紙1「成果物と提出物部数」及び別紙2による。その他、下記を参考文献とする。

| 一般名 | 参考文献 | バージョン |
|------------|-------------------------------|-------|
| 発注者仕様書 | 業務仕様書 (特記仕様書) | |
| BIM ガイドライン | 集合住宅設計 BIM ガイドライン | 第1版 |
| BIM ガイドライン | 設計 BIM ワークフローガイドライン 建築設計三会 | 第1版 |

3.4 データ共有環境

本業務の受注者は、受発注者間との合意形成や設計過程の共有等情報の一元化を図るため、データ共有環境を整備する。発注者が必要とするライセンス数は次の通り。なお、機能要件等については、別紙3「情報共有システム活用要領」による。

必要ライセンス数

[注] 利用を想定したデータ共有環境が別紙3のセキュリティ要件を満たせない場合は、発注者と協議の上、セキュリティ対策及び要件を満たすデータ共有環境より代替するものを選定し、又はデータ共有環境の利用を中止する。ただし、中止の場合であっても、受注者のデータ共有環境の利用を妨げるものではない。

| データ共有環境 | 目的 |
|-----------|---------------------------------|
| クラウドストレージ | BIM360 Docs |
| 使用する環境 | インターネットブラウザ (GoogleChrome 等) |

3.5 BIM 調整会議実施計画

| 会議名 | 出席者 | | | | | 頻度等 |
|------------|-------|----|----|------|------|-------|
| | 管理技術者 | 意匠 | 構造 | 電気設備 | 機械設備 | |
| BIM キックオフ | ○ | ○ | | | | 1 回 |
| BIM 調整 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 1 回/月 |
| 基本設計完了時 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 1 回 |
| 実施設計 1 完了時 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 1 回 |
| 実施設計 2 完了時 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 1 回 |
| 施工受渡し検討 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 1 回/月 |
| 施工受渡し時 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 1 回 |

4. 成果物

4.1 BIM モデル等の電子納品

発注者の確認等を受けた BIM データ及びその関連資料は、本件 BIM 実行計画書の規定により、電子納品の対象とする。

電子納品に際して、BIM データのファイル形式については、IFC 形式のファイル及び BIM オリジナルファイルの両方を提出することを基本とする。ただし、IFC 形式のファイルは、BIM オリジナルファイルの情報が極力欠落しないよう努める。

フォルダ構成は、発注者の指示に従って「BIM」等のフォルダを作成し、所定のデータを格納する。

なお、2次元 CAD データ等の関連資料（BIM データでの電子納品になじまないもの）がある場合は、発注者の指示に従ってデータを格納する。

4.2 成果物及び提出部数等

設計の成果物は別紙 1、別紙 2 及び以下の仕様により、次に示す数の電子媒体に格納し納める。なお、電子媒体で提出した成果物は、調査職員の承諾により、紙媒体での納品をしないことが出来る。

必要電子媒体数

(記入例) Blu-ray Disc にデータを保存して正副 (バックアップ) 合計 2 枚納品

4.3 データ形式

ファイル形式は以下とする。

| | |
|--|-----------------------------------|
| BIM データ | 各オリジナルファイル(ネイティブデータ)及びIFC |
| 関連資料 (成果物の作成で利用した 本 BIM 業務仕様書(EIR)で指 定された関連データ) | BIM データ内に格納されないPDF及びDWG、JPEG 等 |

別紙 1

成果物及び提出物部数

■ S1 (基本計画)

| 成果物等 | 原図 | 写し | 製本形態 | 適用 (A1 判以外は特記) |
|---|---------|----|------|----------------|
| (a) 建築 (総合) 【BIM データ】 ◎面積表 ◎求積図 (色付平面図) ◎配置図 ◎平面図 (各階) ◎断面構成図 ・ () 【BIM データまたは 2D 図書】 ◎計画説明書 ◎敷地案内図 ・ () | | | | |
| (e) 工事費概算書 | | | | |
| (f) その他 ◎簡易パース ・ () | 適宜 部 | 部 | | A3 判 |

■ S2 (基本設計)

| 成果物等 | 原図 | 写し | 製本形態 | 適用 (A1判以外は特記) |
|--|----|----|------|---------------|
| (a) 建築(総合) 【BIM データ】 ◎仕上概要表 ◎面積表 ◎求積図 ◎配置図 ◎平面図(各階) ◎断面図 ◎立面図 ◎住戸平面図(各タイプ) ・() 【BIM データまたは2D 図書】 ◎計画説明書 ◎仕様概要書 ◎敷地案内図 ・() | | | | |
| (b) 建築(構造) 【BIM データまたは2D 図書】 ◎構造計画説明書、構造設計概要書 ・() | | | | |
| (c) 電気設備 【BIM データまたは2D 図書】 ◎設備計画説明書 ◎設備設計概要書 ・() | | | | |
| (d) 機械設備 【BIM データ】 ◎PS 詳細図 【BIM データまたは2D 図書】 ◎設備計画説明書 ◎設備設計概要書 ・() | | | | |
| (e) 工事費概算書 | | | | |
| (f) その他 ◎完成パース | 1部 | | | A3判 |

| 成果物等 | 原図 | 写し | 製本形態 | 適用 (A1 判以外は特記) |
|----------------|---------|----|------|----------------|
| ◎簡易パース ・() | 適宜 部 | 部 | | A3 判 |

(注)： 建築(構造)、電気設備及び機械設備の成果物は、建築(総合)基本設計の成果物の中に含めることが出来る。

： 建築(総合)設計図は、適宜、追加してもよい。

■ S4 (実施設計)

| 成果物等 | 原図 | 写し | 製本形態 | 適用 (A1判以外は特記) |
|---|----|----|------|--|
| <p>(a) 建築 (総合)</p> <p>【BIM データ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○表紙、図面リスト ○建築全体ボリュームモデル (ピット、ペントハウスを含む全ての階) ○面積表 ○求積図 ○仕上表 ○配置図 ○平面図 (各階) ○断面図 ○立面図 (各面) ○展開図 (主要部) ○天井伏図 (主要部) ○建具表 ○矩計図 ○平面詳細図 ○部分詳細図 ・ () <p>【BIM データまたは2D 図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特記仕様書 ○敷地案内図 ○部分詳細図 ・ () | | | | <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>(1/100 相当)</p> <p>(1/100 相当)</p> <p>(1/100 相当)</p> <p>(1/100 相当)</p> <p>(1/50 相当)</p> <p>(1/100 相当)</p> <p>—</p> <p>(1/50 相当)</p> <p>(1/50 相当)</p> <p>—</p> |
| <p>(b) 建築 (構造)</p> <p>【BIM データ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伏図 (各階) ○軸組図 ○部材断面表 ・ () <p>【BIM データまたは2D 図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特記仕様書 ○構造基準図 ○部分詳細図 ○構造計算書 | | | | |

| 成果物等 | 原図 | 写し | 製本形態 | 適用 (A1 判以外は特記) |
|--|----|----|------|----------------|
| ・ () | | | | |
| (c) 電気設備 【BIM データ】 ○配置図 ○負荷表 ○電灯・コンセント設備平面図 (各階) ○動力設備平面図 (各階) ○その他設置設備設計図 ○屋外設備図 ・ () 【BIM データまたは 2D 図書】 ○特記仕様書 ○敷地案内図 ○受変電設備図 ○非常用電源設備図 ○幹線系統図 ○通信・情報設備系統図 ○火災報知等設備系統図 ○各種計算書 ・ () | | | | |
| (d) 機械設備 <給排水衛生設備> 【BIM データ】 ○配置図 ○機器表 ○器具表 ○給排水衛生設備配管平面図 ○消火設備平面図 (各階) ○その他設置設備設計図 ○屋外設備図 ・ () 【BIM データまたは 2D 図書】 ○特記仕様書 ○敷地案内図 ○給排水衛生設備配管系統図 ○消火設備系統図 | | | | |

6. EIR(BIM業務仕様書)とBEP(BIM実行計画書)ひな型(案)

| 成果物等 | 原図 | 写し | 製本形態 | 適用 (A1判以外は特記) |
|--|----|----|------|---------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ○排水処理設備図 ○部分詳細図 ○各種計算書 ・ () <空調換気設備> 【BIM データ】 ○配置図 ○機器表 ○器具表 ○空調設備平面図 (各階) ○換気設備平面図 (各階) ○その他設置設備設計図 ○屋外設備図 ○換気設備系統図 ○部分詳細図 ・ () 【BIM データまたは2D図書】 ○特記仕様書 ○敷地案内図 ○空調設備系統図 ・ 換気設備系統図 ○部分詳細図 ○各種計算書 ○自動制御図 ・ () | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> (e) その他 ・ 完成パース ・ () | 1部 | 部 | | A3判 |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事 区分 | S0 企画 | | | |
|--|--|------------------------------|-------|---|---------------------|----------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | |
| 建築 (意匠) | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間 (室、通路、住戸等 (階数、階高、各室の面積共)) | - | A | 配棟、住棟 (連戸数、階数)、スパン割 | 戸数、総専有面積 |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | - | A | レベル | 階高 |
| | | 構造体：柱、梁 | A | - | - | - |
| | | 構造体：床 (スラブ) | A | - | - | - |
| | | 構造体：基礎 | A | - | - | - |
| | | 構造体：耐力壁 | A | - | - | - |
| | | 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | A | - | - | - |
| | | 屋根、ひさし | A | - | - | - |
| | | バルコニー、共用廊下、外部手摺 | A | - | - | - |
| | | 階段 | A | - | - | - |
| | | EVシャフト | A | - | - | - |
| | | 外装 (種類、材料等) | A | - | - | - |
| | | 外部建具 (仕様も含む) | A | - | - | - |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | A | - | - | - |
| | | 天井 (天井高を含む) | A | - | - | - |
| | | 断熱材 (床、壁、天井) | A | - | - | - |
| | | 機械基礎 | A | - | - | - |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラスリーブ、換気口ペント | A | - | - | - | | |
| | | 住戸計画 | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間 (住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | - | - | - | - |
| | | 内部間仕切り壁 | A | - | - | - |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | A | - | - | - |
| | | 天井 (天井高を含む) | A | - | - | - |
| | | 仕上げ床 (床仕上高を含む) | A | - | - | - |
| | 住宅設備 (キッチン、UB、洗面化粧台、システム収納、トイレ、家具、手摺、カーテンレール、洗濯機パン、エアコン、室外機) | A,M,E | - | - | - | |
| 成果品 | BIM | | | 配置計画図、機能図 (ゾーニング図) | 面積表 | |
| | 2D図書 | | | 計画概要、設計・工事スケジュール等、団地全体コンセプト、仮設計画 (工区分け、工事動線)、工事費概算書 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事 区分 | S1 基本計画 | | | |
|--|-------------|------------------------------|---------|---|--|-----------------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | |
| 建築 (意匠) | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間 (室、通路、住戸等 (階数、階高、各室の面積共)) | - | A | 配棟、住棟 (連戸数、階数)、スパン割、住戸アロケーション、共用スパン位置、EV及び階段位置 | 室用途、住戸タイプ、戸数、面積 |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | - | A | 通り芯・レベル | 階高 |
| | | 構造体：柱、梁 | A | - | - | - |
| | | 構造体：床 (スラブ) | A | - | - | - |
| | | 構造体：基礎 | A | - | - | - |
| | | 構造体：耐力壁 | A | AS | 位置 (線分による単線) | - |
| | | 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | A | A | 位置 (線分による単線) | - |
| | | 屋根、ひさし | A | - | - | - |
| | | バルコニー、共用廊下、外部手摺 | A | A | 位置 (線分による単線) | - |
| | | 階段 | A | A | 位置 (線分による単線) | - |
| | | EVシャフト | A | A | 位置 (線分による単線) | - |
| | | 外装 (種類、材料等) | A | - | - | - |
| | | 外部建具 (仕様も含む) | A | - | - | - |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | A | - | - | - |
| | | 天井 (天井高を含む) | A | - | - | - |
| | | 断熱材 (床、壁、天井) | A | - | - | - |
| 機械基礎 | A | - | - | - | | |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラスリーブ、換気口ペント | A | - | - | - | | |
| | | 住戸計画 | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間 (住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | - | A | 標準・特殊住戸、住戸間口奥行寸法、住戸左右勝手 (2Dオブジェクトによる住戸) | 標準・特殊住戸、住戸タイプ |
| | 内部仕切り壁 | 内部間仕切り壁 | A | - | - | - |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | A | - | - | - |
| | | 天井 (天井高を含む) | A | - | - | - |
| | | 仕上げ床 (床仕上高を含む) | A | - | - | - |
| 住宅設備 (キッチン、UB、洗面化粧台、システム収納、トイレ、家具、手摺、カーテンレール、洗濯機パン、エアコン、室外機) | A,M,E | - | - | - | - | |
| 成果品 | BIM | | | 配置計画図、概略平面計画図、断面計画図、 | 面積表、住戸一覧表 (住戸規模・間取り配置情報) | |
| | 2D図書 | | | 基本計画概要書、設計・工事スケジュール表、工事費概算書 全体インフラ計画 (現況埋設配管)、建て替えエリア配置コンセプト | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事 区分 | S1 基本計画 | | | |
|--------------|------|------------------------------------|----------------|------------------|---------------|-------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | |
| 昇降機設備 | | | | | | |
| | | | 全体・共用計画 | | | |
| | EV | A | A | 位置、大きさ (線分による単線) | — | |
| 敷地・外構 | | | | | | |
| | | | 全体・共用計画 | | | |
| 全体・共用計画 | 建築要素 | 現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等 (表面形状) | A | A | 地盤面、工作物、樹木 | |
| | | 整備後の敷地工作物等 (主要な歩道、車道、駐車場等) | A | A | 歩道、車道、駐車場、駐輪場 | 幅員、台数 |
| | 成果品 | BIM | | 配置図 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事 区分 | S2 基本設計 | | | |
|---|-------------|--|-----------|---|---|------------------------------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | |
| 建築 (意匠) | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間 (室、通路、住戸等 (階数、階高、各室の面積共)) | - | A | 住棟全諸室の配置 | 性能の設定 仕上げ、面積 |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | - | A | 通り芯・レベル | 階高 |
| | | 構造体：柱、梁 | A | AS | 意匠躯体モデルによる 柱、梁の意匠上の配置、 構造モデルとの調整 | 大きさ、高さ、性能、部材符号 |
| | | 構造体：床 (スラブ) | A | AS | 意匠躯体モデルによる 床スラブの意匠上の配置、 ポイドスラブ位置 構造モデルとの調整 | 大きさ、高さ、性能、部材符号 ポイドスラブ大きさ |
| | | 構造体：基礎 | A | AS | 意匠躯体モデルによる 基礎の意匠上の配置、 構造モデルとの調整 | 大きさ、高さ、性能、部材符号 |
| | | 構造体：耐力壁 | A | AS | 意匠躯体モデルによる 耐力壁の意匠上の配置、 構造モデルとの調整 | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能、 厚さ、部材符号 |
| | | 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | A | A | 厚さ、壁構成、面積芯 | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能、 厚さ |
| | | 屋根、ひさし | A | A | 形状、大きさ、厚さ | |
| | | バルコニー、共用廊下、外部手摺 | A | A | 形状、大きさ、厚さ、高さ | 設計仕様 |
| | | 階段 | A | A | 構造種類 (RC) | 幅員、蹴上、踏面 |
| | | EVシャフト | A | A | 大きさ、着床階 | |
| | | 外装 (種類、材料等) | A | A | 形状、設計仕様 (CW/PC/RC/ALC) | 設計仕様 |
| | | 外部建具 (仕様も含む) | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能 (防火性能、遮音性能、気密性能) |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能 (防火性能、遮音性能、気密性能) |
| | | 天井 (天井高を含む) | A | A | 形状、構造、高さ | 設計仕様 |
| | | 断熱材 (床、壁、天井) | A | A | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 |
| | | 機械基礎 | A | | | |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラースリーブ、換気口ペント | A | A | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | | |
| 住戸計画 | | | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間 (住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | - | A | 標準・特殊住戸内諸室の配置 | 室用途、仕上げ、面積情報 |
| | | 内部間仕切り壁 | A | A | 厚さ、壁構成、面積芯 | 設計仕様 |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 設計仕様 |
| | | 天井 (天井高を含む) | A | A | 形状、構造、高さ | 設計仕様 |
| | | 仕上げ床 (床仕上げを含む) | A | A | 厚さ、仕上げ床構成、高さ | 設計仕様 |
| | | 住宅設備 (キッチン、UB、洗面化粧台、システム収納、トイレ、家具、手摺、カーテンレール、洗濯機パン、エアコン、室外機) | A,M,E | A | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 |
| 成果品 | BIM | | | 求積図、配置図、平面図 (各階)、断面図、立面図、矩計図、平面図 (住戸) | 面積表、仕上概要表 | |
| | 2D図書 | | | 計画説明書、仕様概要書、設計概要書、住戸一覧表、敷地案内図、工事費概算書、設計・工事スケジュール表 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | | | 工事区分 | S2 基本設計 | |
|------------------|------|-------------------------------|---|-----------------------------------|----------------------------|---------------------|
| | | | | 担当 | 形状 | 情報 |
| 建築 (構造) | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | 全体・共用計画 | | |
| | 建築要素 | 構造耐力上主要な部分に該当するもの (柱、はり、スラブ等) | | AS | 解析モデル範囲の柱、大梁、耐力壁、ブレース、基礎梁 | 解析モデル範囲の仮定断面情報、配置情報 |
| | | 雑構造物 (工作物、各種下地材など) | | AS | - | - |
| | 成果品 | BIM | | | 意匠躯体モデル、意匠躯体モデルから作成した構造概要図 | |
| 2D図書 | | | 構造計画説明書、構造設計概要書、工事費概算書 ※構造設計概要書については、基礎工法比較検討資料、上記BIMモデルから切り出した基準階伏図 (仮定断面キープラン)、1階・基礎伏図、基礎底レベルがわかる軸組図を含む) | | | |
| 建築 (電気設備) | | | | | | |
| | | | | 全体・共用計画 | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | E | 主要室 | 用途・性能・設計仕様情報の設定 |
| | 設備要素 | 機器・盤類 | E | E | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | E | - | - | - |
| | | 幹線 (ケーブルラックを含む) | E | E | インフラ供給ルート | 用途・サイズ |
| | | | | 住戸計画 | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | E | 主要室 | 用途・性能・設計仕様情報の設定 |
| | 設備要素 | 機器・盤類 | E | E | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | E | E | すべての照明器具、その他全器具類 | 設計仕様 |
| 成果品 | BIM | | | | | |
| | 2D図書 | | | 電気設備計画説明書、電気設備設計概要書、工事費概算書、各種技術資料 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事 区分 | S2 基本設計 | | | |
|-----------------|------|----------|--------------|------|--|-----------------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | |
| 建築 (機械設備) | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・ 共用 計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | M | 主要室 | 用途・性能・設計仕様情報の設定 |
| | 設備要素 | 機器 | M | M | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | M | M,A | すべての衛生器具 | 設計仕様 |
| | | ダクト | M | M | 末端までのすべてのダクト (フランジ・保温等は不要) | 用途・サイズ |
| | | ダンパー等 | M | - | - | - |
| | | 配管 | M | M | メインルートまでの主要配管と、 インフラ供給ルート (フランジ・保温等は不要) | 用途・サイズ |
| バルブ等 | M | - | - | - | - | |
| | | 住戸計画 | | | | |
| 住戸 計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | M | 主要室 | 用途・性能・設計仕様情報の設定 |
| | 設備要素 | 機器 | M | M | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | M | A,M | すべての衛生器具 | 設計仕様 |
| | | ダクト | M | M | 末端までのすべてのダクト (フランジは不要) | 用途・サイズ |
| | | ダンパー等 | M | - | - | - |
| | | 配管 | M | M | 末端までの配管 (フランジ・保温等は不要) | 用途・サイズ |
| バルブ等 | M | M | 末端までのすべてのバルブ | 設計仕様 | | |
| 成果品 | BIM | | | | | |
| | 2D図書 | | | | <p>【給排水衛生設備】 給排水衛生設備計画説明書、給排水衛生設備設計概要書、 工事費概算書、各種技術資料</p> <p>【空調換気設備】 空調換気設備計画説明書、空調換気設備設計概要書、 工事費概算書、各種技術資料</p> | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事区分 | S2 基本設計 | | | |
|--------------|------|------------------------------------|---------|----------------|-----------------------------|-------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | |
| 昇降機設備 | | | | | | |
| | | | 全体・共用計画 | | | |
| | EV | A | A | EV本体 (かご) の大きさ | 性能 (着床階、定員 (積載量)、常用/非常用、速度) | |
| 敷地・外構 | | | | | | |
| | | | 全体・共用計画 | | | |
| 全体・共用計画 | 建築要素 | 現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等 (表面形状) | A | A | 地盤面、工作物、樹木 | |
| | | 整備後の敷地工作物等 (主要な歩道、車道、駐車場等) | A | A | 歩道、車道、駐車場、駐輪場 | 幅員、台数 |
| | 成果品 | BIM | | 配置図 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事 区分 | S3 実施設計1 | | | | |
|--|------|------------------------------|----------|-----------|--|----------------------------|--------------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | | |
| 建築 (意匠) | | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | | |
| 全体・ 共用計画 | 空間要素 | 空間 (室、通路、住戸等 (階数、階高、各室の面積共)) | - | A | 住棟全諸室の調整 | 面積、設計仕様の追記 | |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | - | A | 通り芯・レベル | 階高 |
| | | 構造体：柱、梁 | | A | AS | 意匠躯体モデルによる柱、梁の構造 (設計仕様)、厚さ | 性能、設計仕様、部材符号 |
| | | 構造体：床 (スラブ) | | A | AS | 意匠躯体モデルによる床の構造 (設計仕様)、厚さ | 性能、設計仕様、部材符号 |
| | | 構造体：基礎 | | A | AS | 意匠躯体モデルによる基礎の構造 (設計仕様)、厚さ | 性能、設計仕様、部材符号 |
| | | 構造体：耐力壁 | | A | AS | 意匠躯体モデルによる耐力壁の構造 (設計仕様)、厚さ | 性能、設計仕様、部材符号 |
| | | 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | | A | A | 厚さ、壁構成、面積芯 | 性能、設計仕様 |
| | | 屋根、ひさし | | A | A | 形状、大きさ、厚さ | 設計仕様 |
| | | バルコニー、共用廊下、外部手摺 | | A | A | 形状、大きさ、厚さ、高さ | 設計仕様 |
| | | 階段 | | A | A | 構造種類 (RC) | 設計仕様 |
| | | EVシャフト | | A | A | 大きさ、着床階 | |
| | | 外装 (種類、材料等) | | A | A | 形状、設計仕様 (CW/PC/RC/ALC) | 設計仕様 |
| | | 外部建具 (仕様も含む) | | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能、設計仕様 |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能、設計仕様 |
| | | 天井 (天井高を含む) | | A | A | 形状、構造、高さ | 設計仕様 |
| | | 断熱材 (床、壁、天井) | | A | A | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 |
| 機械基礎 | | A | | | | | |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラースリーブ、換気口ペント | | A | A | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | | |
| 住戸計画 | | | | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間 (住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | - | A | 標準・特殊住戸内諸室の調整 | 面積、設計仕様情報の追記 | |
| | 内部要素 | 内部間仕切り壁 | | A | A | 厚さ、壁構成、面積芯 | 設計仕様 |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 設計仕様 |
| | | 天井 (天井高を含む) | | A | A | 形状、構造、高さ | 設計仕様 |
| | | 仕上げ床 (床仕上高を含む) | | A | A | 厚さ、仕上床構成、高さ | 設計仕様 |
| 住宅設備 (キッチン、UB、洗面化粧台、システム収納、トイレ、家具、手摺、カーテンレール、洗濯機パン、エアコン、室外機) | | A,M,E | A | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | | |
| 成果品 | BIM | | | | 求積図、配置図、平面図 (各階)、断面図、立面図 (各面)、展開図、天井伏図、矩計図、平面詳細図、部分詳細図 (主要部)、階段詳細図 | 面積表、仕上表、建具表 | |
| | 2D図書 | | | | 建築物概要書、仕様書、敷地案内図、各種計算書、部分詳細図 (各主要部)、設計・工事スケジュール表 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | | 工事区分 | S3 実施設計1 | | |
|------------------|------|-------------------------------|---|--|-------------------------|-----------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | |
| 建築 (構造) | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | 全体・共用計画 | | |
| | 建築要素 | 構造耐力上主要な部分に該当するもの (柱、はり、スラブ等) | AS | 柱、大梁、耐力壁、ブレース、基礎梁 | 断面情報、配置情報 | |
| | | 雑構造物 (工作物、各種下地材など) | AS | - | - | |
| | 成果品 | BIM | | 意匠躯体モデル、意匠躯体モデルから作成した伏図 (各階)、軸組図 ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品は必要ありません。 | | |
| 2D図書 | | | 部材断面表、仕様書、構造基準図、部分詳細図 (主要部)、工事費概算書 ※部材断面表については、BIM上の2D加筆又は2D図書の併用可とする。 ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品は必要ありません。 | | | |
| 建築 (電気設備) | | | | | | |
| | | | 全体・共用計画 | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | E | 主要室 | 設計仕様情報の追記 |
| | 設備要素 | 機器・盤類 | E | E | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | E | E | すべての照明器具、非常照明器具、その他全器具類 | 設計仕様 |
| | | 幹線 (ケーブルラックを含む) | E | E | 主要な幹線 | 用途・サイズ |
| | | | 住戸計画 | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | E | 主要室 | 設計仕様情報の追記 |
| | 設備要素 | 機器・盤類 | E | E | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | E | E | すべての照明器具、その他全器具類 | 設計仕様 |
| 成果品 | BIM | | 配置図、幹線平面図 (メインルート、盤プロット) ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品は必要ありません。 | | | |
| | 2D図書 | | 仕様書、幹線設備系統図 (主要部)、部分詳細図 (各主要部)、主要なインフラ図、工事費概算 ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品は必要ありません。 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | | | 工事区分 | S3 実施設計1 | |
|------------------|-------------|-------|---|--|---|-----------|
| | | | | 担当 | 形状 | 情報 |
| 建築 (機械設備) | | | | | | |
| | | | | 全体・共用計画 | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | M | 主要室 | 設計仕様情報の追記 |
| | 設備要素 | 機器 | M | M | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | M | M,A | すべての衛生器具とすべての制気口 | 設計仕様 |
| | | ダクト | M | M | 末端までのすべてのダクト (フランジ・保温は不要) | 用途・サイズ |
| | | ダンパー等 | M | M | 区画貫通部等の 主要なダンパー | 設計仕様 |
| | | 配管 | M | M | メインルートまでの主要配管と、 インフラ供給ルート (フランジ・保温等は不要) | 用途・サイズ |
| | | バルブ等 | M | M | メインルートまでの主要なバルブ | 設計仕様 |
| | | | | 住戸計画 | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | M | 主要室 | 設計仕様情報の追記 |
| | 設備要素 | 機器 | M | M | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | M | A,M | すべての衛生器具とすべての制気口 | 設計仕様 |
| | | ダクト | M | M | 末端までのすべてのダクト (フランジは不要) | 用途・サイズ |
| | | ダンパー等 | M | - | - | - |
| | | 配管 | M | M | 末端までの配管 (フランジ・保温等は不要) | 用途・サイズ |
| | | バルブ等 | M | M | 末端までのすべてのバルブ | 設計仕様 |
| 成果品 | BIM | | | 【給排水衛生設備】 配置図、機器表 (主な仕様)、給排水衛生設備配管平面図 (メインルート、機器プロット)、消火設備平面図 (メインルート、機器プロット)、その他設置設備設計図 (メインルート、機器プロット)、主要なインフラ図 【空調換気設備】 配置図、機器表 (主な仕様)、空調設備平面図 (メインルート、機器プロット)、換気設備平面図 (メインルート、機器プロット)、その他設置設備設計図 (メインルート、機器プロット)、主要なインフラ図 ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品は必要ありません。 | | |
| | 2D図書 | | | 【給排水衛生設備】 仕様書、敷地案内図、給排水衛生設備配管系統図 (主要部)、消火設備系統図 (主要部)、排水処理設備図 (各主要部)、部分詳細図 (各主要部)、工事費概算書 【空調換気設備】 仕様書、敷地案内図、空調設備系統図 (主要部)、換気設備系統図 (主要部)、部分詳細図 (各主要部)、工事費概算書、各種計算書 ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品は必要ありません。 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事区分 | S3 実施設計1 | | | |
|--------------|------|------------------------------------|----------|----------------|------------------------------|------|
| | | 担当 | 形状 | 情報 | | |
| 昇降機設備 | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | |
| | EV | A | A | EV本体 (かご) の大きさ | 性能、設計仕様 | |
| 敷地・外構 | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 建築要素 | 現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等 (表面形状) | A | A | 地盤面、工作物、樹木 | |
| | | 整備後の敷地工作物等 (主要な歩道、車道、駐車場等) | A | A | 歩道、車道、駐車場、駐輪場、フェンス、門又は塙、側溝、柵 | 設計仕様 |
| | 成果品 | BIM | | 配置図 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A: 建築工事 E: 電気設備工事 M: 機械設備工事

【担当】 A: 建築設計 S: 構造設計 E: 電気設備設計 M: 機械設備設計

| | | 工事 区分 | S4 実施設計2 | | | | |
|-------------|---|--|--|-------|---------------|--|----------------------------------|
| | | | 担当 | 形状 | 情報 | | |
| 建築 (意匠) | | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | | |
| 全体・ 共用計画 | 空間要素 | 空間 (室、通路、住戸等 (階数、階高、各室の面積共)) | - | A | 住棟全諸室の調整 | 面積、設計仕様情報の追記 | |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | - | A | 通り芯・レベル | 階高 |
| | | 構造体: 柱、梁 | | A | AS | 意匠躯体モデルによる 柱、梁の構造 (設計仕様)、厚さ (構造BIMモデルと整合させる) | 性能、設計仕様、部材符号 (構造BIMモデルと整合させる) |
| | | 構造体: 床 (スラブ) | | A | AS | 意匠躯体モデルによる 床の構造 (設計仕様)、厚さ (構造BIMモデルと整合させる) | 性能、設計仕様、部材符号 (構造BIMモデルと整合させる) |
| | | 構造体: 基礎 | | A | AS | 意匠躯体モデルによる 基礎の構造 (設計仕様)、厚さ (構造BIMモデルと整合させる) | 性能、設計仕様、部材符号 (構造BIMモデルと整合させる) |
| | | 構造体: 耐力壁 | | A | AS | 意匠躯体モデルによる 耐力壁の構造 (設計仕様)、厚さ (構造BIMモデルと整合させる) | 性能、設計仕様、部材符号 (構造BIMモデルと整合させる) |
| | | 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | | A | A | 厚さ、壁構成、面積芯 | 性能、設計仕様 |
| | | 屋根、ひさし | | A | A | 形状、大きさ、厚さ | 設計仕様 |
| | | バルコニー、共用廊下、外部手摺 | | A | A | 形状、大きさ、厚さ、高さ | 設計仕様 |
| | | 階段 | | A | A | 構造種類 (RC) | 設計仕様 |
| | | EVシャフト | | A | A | 大きさ、着床階 | |
| | | 外装 (種類、材料等) | | A | A | 形状、設計仕様 (CW/PC/RC/ALC) | 設計仕様 |
| | | 外部建具 (仕様も含む) | | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能、設計仕様 |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能、設計仕様 |
| | | 天井 (天井高を含む) | | A | A | 形状、構造、高さ | 設計仕様 |
| | | 断熱材 (床、壁、天井) | | A | A | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 |
| 機械基礎 | | A | | | | | |
| | 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラースリーブ、換気口ペント | | A | A | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | |
| | | 住戸計画 | | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間 (住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | - | A | 標準・特殊住戸内諸室の調整 | 面積、設計仕様情報の追記 | |
| | 内部要素 | 内部間仕切り壁 | | A | A | 厚さ、壁構成、面積芯 | 設計仕様 |
| | | 内部建具 (仕様も含む) | | A | A | 形状、大きさ、開き勝手 | 設計仕様 |
| | | 天井 (天井高を含む) | | A | A | 形状、構造、高さ | 設計仕様 |
| | | 仕上げ床 (床仕上高を含む) | | A | A | 厚さ、仕上床構成、高さ | 設計仕様 |
| | | 住宅設備 (キッチン、UB、洗面化粧台、システム収納、トイレ、家具、手摺、カーテンレール、洗濯機パン、エアコン、室外機) | | A,M,E | A | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 |
| 成果品 | BIM | | S3図書の更新版及び部分詳細図等の追加 | | | | |
| | 2D図書 | | 建築物概要書、仕様書1)、敷地案内図、積算数量調書、内訳明細書、各種計算書、部分詳細図、その他計画通知等に必要図書、設計・工事スケジュール表 | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | | | 工事区分 | S4 実施設計2 | |
|------------------|------|-------------------------------|---|--|------------------------------------|-----------|
| | | | | 担当 | 形状 | 情報 |
| 建築 (構造) | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | 全体・共用計画 | | |
| | 建築要素 | 構造耐力上主要な部分に該当するもの (柱、はり、スラブ等) | | S | 柱、大梁、耐力壁、ブレース、基礎梁、床スラブ、小梁、雑 | 断面情報、配置情報 |
| | | 雑構造物 (工作物、各種下地材など) | | S | BIM上にモデル化する部材 | 断面情報、配置情報 |
| | 成果品 | BIM | | | 構造BIMモデル、構造BIMモデルから作成した伏図 (各階)、軸組図 | |
| 2D図書 | | | 部材断面表、仕様書、構造基準図、部分詳細図、構造計算書、工事費概算書、その他計画通知等に必要図書 ※部材断面表については、BIM上の2D加算又は2D図書の併用可とする。 | | | |
| 建築 (電気設備) | | | | | | |
| | | | | 全体・共用計画 | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | E | 主要室 | 設計仕様情報の追記 |
| | 設備要素 | 機器・盤類 | E | E | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | E | E | すべての照明器具、非常照明器具、その他全器具類 | 設計仕様 |
| | | 幹線 (ケーブルラックを含む) | E | E | 主要な幹線 | 用途・サイズ |
| | | | | 住戸計画 | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | E | 主要室 | 設計仕様情報の追記 |
| | 設備要素 | 機器・盤類 | E | E | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | E | E | すべての照明器具、その他全器具類 | 設計仕様 |
| 成果品 | BIM | | | 配置図、負荷表、電灯・コンセント設備平面図 (各階)、動力設備平面図 (各階)、通信・情報設備平面図 (各階)、火災報知等設備平面図 (各階)、その他設置設備設計図、屋外設備図 | | |
| | 2D図書 | | | 仕様書、敷地案内図、受変電設備図、非常電源設備図、幹線系統図、通信・情報設備系統図、火災報知等設備系統図、工事費概算書、各種計算書、その他計画通知等に必要図書 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | | | 工事区分 | S4 実施設計2 | |
|------------------|-------------|-------|---|--|---|-----------|
| | | | | 担当 | 形状 | 情報 |
| 建築 (機械設備) | | | | | | |
| | | | | 全体・共用計画 | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | M | 主要室 | 設計仕様情報の追記 |
| | 設備要素 | 機器 | M | M | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | M | M,A | すべての衛生器具とすべての制気口 | 設計仕様 |
| | | ダクト | M | M | 末端までのすべてのダクト (フランジ・保温は不要) | 用途・サイズ |
| | | ダンパー等 | M | M | 区画貫通部等の 主要なダンパー | 設計仕様 |
| | | 配管 | M | M | メインルートまでの主要配管と、 インフラ供給ルート (フランジ・保温等は不要) | 用途・サイズ |
| | | バルブ等 | M | M | メインルートまでの主要なバルブ | 設計仕様 |
| | | | | 住戸計画 | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | - | M | 主要室 | 設計仕様情報の追記 |
| | 設備要素 | 機器 | M | M | すべての機器 | 設計仕様 |
| | | 器具 | M | A,M | すべての衛生器具とすべての制気口 | 設計仕様 |
| | | ダクト | M | M | 末端までのすべてのダクト (フランジは不要) | 用途・サイズ |
| | | ダンパー等 | M | - | - | - |
| | | 配管 | M | M | 末端までの配管 (フランジ・保温等は不要) | 用途・サイズ |
| | | バルブ等 | M | M | 末端までのすべてのバルブ | 設計仕様 |
| 成果品 | BIM | | | 【給排水衛生設備】 配置図、機器表、器具表 給排水衛生設備配管平面図 (各階) 消火設備平面図 (各階)、その他設置設備設計図、屋外設備図 【空調換気設備】 配置図、機器表、器具表 空調設備平面図 (各階)、換気設備平面図 (各階)、 その他設置設備設計図、屋外設備図 | | |
| | 2D図書 | | | 【給排水衛生設備】 仕様書、敷地案内図、給排水衛生設備配管系統図、消火設備系統図、 排水処理設備図、部分詳細図、工事費概算書、 各種計算書、その他計画通知等に必要図書 【空調換気設備】 仕様書、敷地案内図、空調設備系統図、換気設備系統図、 部分詳細図、工事費概算書、各種計算書、 その他計画通知等に必要図書 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (EIR)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

| | | 工事区分 | S4 実施設計2 | | | |
|--------------|------|------------------------------------|----------|----------------|------------------------------|------|
| | | 担当 | 形状 | | 情報 | |
| 昇降機設備 | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | |
| | EV | A | A | EV本体 (かご) の大きさ | 性能、設計仕様 | |
| 敷地・外構 | | | | | | |
| | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 建築要素 | 現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等 (表面形状) | A | A | 地盤面、工作物、樹木 | |
| | | 整備後の敷地工作物等 (主要な歩道、車道、駐車場等) | A | A | 歩道、車道、駐車場、駐輪場、フェンス、門又は塀、側溝、柵 | 設計仕様 |
| | 成果品 | BIM | | 配置図 | | |

UR発注用

6-2. BEP(BIM実行計画書)

BEP(BIM実行計画書)(案)

本 BEP(BIM 実行計画書) (以下「BIM 実行計画書」という。) は、この契約の BIM に関する業務の仕様を規定したものである。本 BIM 実行計画書に規定されていない事項は、別添の設計仕様書による。

1. プロジェクト情報

| | |
|-----|--|
| 案件名 | |
|-----|--|

1.1 BIM 関連体制表

※ 次の①②を満たす BIM 関連の体制表を添付する。ただし、業務計画書等に①②を満たす体制の記載がある場合には、添付を省略出来る。

- ① (範囲) BIM データにアクセスする可能性のある関係者 (外部委託に係る第三者も含む) を含むこと。
- ② (連絡先) 各人の連絡先を必ず含むこと (BIM データに異常が起こった場合、緊急の連絡が必要になるため)。

1.2 BIM 関連スケジュール

※ 業務計画書等の履行期間に加えて、BIM モデルを確認するマイルストーンがある場合には、その内容と予定日を記載する。

| マイルストーン | 予定日 | 関係者 |
|---------|-----|-----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

1.3 BIM の目的

※ 業務計画書等の目的に加えて、BIM 特有の目的がある場合には、記載する。

| BIM の目的 | BIM 活用事項 |
|---------|----------|
| | |
| | |
| | |
| | |

2. BIM の活用

2.1 基幹ソフトの種類とバージョン

| 基幹 BIM ソフトの種類 (名称) | 基幹 BIM ソフトのバージョン |
|--------------------|------------------|
| | |

2.2 基幹ソフト以外に使用するソフトの種類、バージョン、使用範囲・使用内容

| ソフトの種類 | ソフトのバージョン | 使用範囲・使用内容 |
|--------|-----------|-----------|
| | | |
| | | |
| | | |

2.3 作業内容と参照図書

BIM データに関する成果物については、2.7「BIM モデルデータの作成内容」を参照し作成する。また、当該プロジェクトの EIR (BIM 業務仕様書) (別紙 1「成果物及び提出物部数」、別紙 2、当該プロジェクト業務契約書及び「集合住宅設計 BIM ガイドライン」を含む。)を参照する。

更に、以下の図書を参考として、参照する。

| 一般名 | 参考文献 | バージョン |
|-----|------|-------|
| | | |
| | | |

2.4 データ共有環境

| 共有環境 | 目的 |
|------|----|
| | |
| | |

2.5 BIM 調整会議実施計画

| 会議名 | 出席者 | | | | | 頻度等 |
|-----|-------|----|----|------|------|-----|
| | 管理技術者 | 意匠 | 構造 | 電気設備 | 機械設備 | |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | |
| | | | | | | |

2.6 BIMモデルデータ構成他

※その他、上記(別紙1、別紙2、当該プロジェクト業務契約書及び「集合住宅設計BIMガイドライン」を含む)又は参照図書では規定されていないBIMデータの構成について、以下に記載する。

| 項目 | 内容 | 記載場所 |
|----|----|------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

※記入例

基準点：配置基準点、建物基準点、高さ方向基準点、建物方向

リンクファイル：建築・構造・設備等のファイル構成

ワークセット：作業領域の区分

グループ：モデルグループの使用個所、命名規則

フェーズ：フェーズの使用個所(A工事、B工事、C工事等)、命名規則

ビュー構成・命名規則：ビューとシートの構成、命名規則(管理番号)

オブジェクトタイプ・命名規則：オブジェクトタイプの構成、命名規則

線種：線種・線の太さの設定、命名規則

ハッチング種類：ハッチングの種類、命名規則

2D加筆個所：主な2D加筆個所

切断プロファイル：切断プロファイル使用個所

その他ルール：意匠上重要な視点からのパースや、納まりスケッチ等、設計意図伝達のためのビュー設定について、等

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計 三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S0 企画 | | | | |
|--|-------------|---|-------------------|--------------------|--------------------|----------------|------------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | |
| 建築 (意匠) | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間 (室、通路、住戸等 (階数、階高、各室の面積共)) | | 配棟、住棟(連戸数、階数)、スパン割 | 戸数、総専有面積 | | |
| | | マス | 連戸数、住戸数、階数、幅、奥行き | A | 連戸数、住戸数、階数、幅、奥行き配置 | 連戸数、住戸数、階数、総戸数 | - |
| | | | 日影法チェック | - | マスの形状より計算 | - | - |
| | | | 面積 (計画床、延べ、容対、専有) | A | マスの形状より取得 | マスの形状より取得 | - |
| | 部屋 | 部屋名 (住戸、共用廊下、MB等)、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ (標) | - | - | - | - | |
| | | 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | - | - | - | - | |
| | | 面積 (共用部、住戸面積) | - | - | - | - | |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | レベル | 階高 | | |
| | | 通り芯、レベル (FL) | - | A | レベル (FL) | レベルによる階高の設定 | - |
| | | 通り芯間寸法、階高 | - | A | - | レベル位置により階高取得 | 寸法 |
| 構造体：柱、梁 | | | | - | - | | |
| 柱 ※構造モデルと要調整 | | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | - | - | - | - |
| | | 梁 ※構造モデルと要調整 | 形状寸法、位置、レベル、材質、勾配 | A | - | - | - |
| 構造体：床 (スラブ) | | | | - | - | | |
| 床(スラブ) ※構造モデルと要調整 | | スラブレベル、厚み | A | - | - | - | - |
| | | 勾配、段差部分の形状 | A | - | - | - | - |
| | | 仕上レベル、厚み | A | - | - | - | - |
| 構造体：基礎 | | | | - | - | | |
| 基礎※：構造モデルに準ずる | | A | - | - | - | - | |
| 構造体：耐力壁 | | | | - | - | | |
| 耐力壁 ※構造モデルと要調整 | | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | - | - | - | - |
| | 性能 (耐火、遮音) | A | - | - | - | - | |
| 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | | | - | - | | | |
| 壁 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | - | - | - | - | |
| | 性能 (耐火、遮音) | A | - | - | - | - | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | 担当 | S0 企画 | | | | |
|--|--|------|----|--------|---|----|------------|----|
| | | | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | 形状 | | 情報 |
| | | | | | | | | |
| 屋根、ひさし※ | | | | | | | | |
| 屋根 | 屋根の厚み※陸屋根除く、屋根勾配(水勾配) | A | — | — | — | — | | |
| ひさし※：床に同じ | | A | — | — | — | — | | |
| バルコニー、共用廊下、外部手摺 | | | | | | | | |
| バルコニー、共用廊下※：床に同じ | | A | — | — | — | — | | |
| 手摺 | 手摺横棧、手摺子(形状、仕上、見込)、特殊形状 防風スクリーン | A | — | — | — | — | | |
| 階段 | | | | | | | | |
| 階段 | 蹴上、踏面、踊場の寸法 | A | — | — | — | — | | |
| EVシャフト | | | | | | | | |
| シャフト開口部 | | A | — | — | — | — | | |
| 外装(種類、材料等) | | | | | | | | |
| 壁 | 外形寸法 | A | — | — | — | — | | |
| CW(壁) PC/RC/ALC※：壁に同じ | | A | — | — | — | — | | |
| 外部建具(仕様も含む) | | | | | | | | |
| ドア、窓 | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数 | A | — | — | — | — | | |
| | 性能(防火、遮音、気密、その他) | | — | — | — | — | | |
| | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状)、面格子、インターフォンパネル | | — | — | — | — | | |
| 内部建具(仕様も含む) | | | | | | | | |
| ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | — | — | — | — | | |
| | 性能(防火、遮音、気密、その他) | | — | — | — | — | | |
| | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状) | | — | — | — | — | | |
| 天井(天井高を含む) | | | | | | | | |
| 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | — | — | — | — | | |
| 断熱材(床、壁、天井) | | | | | | | | |
| 床、壁 天井 | 高さ、厚み、仕様 | A | — | — | — | — | | |
| 機械基礎 | | | | | | | | |
| 機械基礎 | 大きさ、仕様 | A | — | — | — | — | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S0 企画 | | | | |
|--|---------------------------|---|-------|--------|---|----|------------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | 情報 | |
| | | | | 形状 | | | |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラースリーブ、換気口ペントキャップ | | | | | | | |
| 隔て板 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | |
| ドレイン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | |
| 太陽光パネル | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | |
| 避難ハッチ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | |
| 換気レジスター | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | |
| クーラースリーブ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | |
| 換気口ペントキャップ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | |
| 住戸計画 | | | | | | | |
| 住戸計画 空間要素 | 空間 (住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | | | | | | |
| | 2Dオブジェクト | 幅、奥行き、住戸タイプ名 | — | — | — | — | |
| | | プランタイプ | — | — | — | — | |
| | 部屋 | 部屋名、居室用途 | — | — | — | — | |
| | | 性能 (採光、換気) 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | — | — | — | — | |
| 面積 (室面積) | | — | — | — | — | | |
| 建築要素 | 内部間仕切壁 | | | | | | |
| | 壁 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | — | — | — | |
| | | 性能 (遮音、耐水) | — | — | — | — | |
| | 内部建具 (仕様も含む) | | | | | | |
| | ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | — | — | — | |
| | | 性能 (その他) | — | — | — | — | |
| | | 仕様 (枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル 錠形式) | — | — | — | — | |
| | 天井 (天井高を含む) | | | | | | |
| | 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | — | — | — | |
| | 仕上げ床 (床仕上高を含む) | | | | | | |
| 床 | 仕上高さ、厚み、仕上 | A | — | — | — | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄（白地）に発注者と設計者が合意した内容を記載します。（EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。） | | | 工事区分 | S0 企画 | | | | |
|--|----------------|-------|--|-------|--------|---|----|------------|
| | | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | BIMモデル | | 情報 | |
| | | | | | 形状 | | | |
| 住宅設備 | | | | | | | | |
| キッチン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A,M,E | — | — | — | — | — | |
| UB | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — | |
| 洗面化粧台 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | M,E | — | — | — | — | — | |
| システム収納 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — | |
| トイレ | 形状、位置、レベル | M,E | — | — | — | — | — | |
| 家具 | 形状寸法、位置、レベル | A | — | — | — | — | — | |
| 手摺 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — | |
| カーテンレール | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — | |
| 洗濯機パン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — | |
| エアコン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — | |
| 室外機 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — | |
| 成果品 | BIM | | 【建築】 配置計画図、概略平面計画図、断面計画図、面積表、住戸一覧表(住戸規模・間取り配置情報) | | | | | |
| | 2D図書 | | 【建築】 基本計画概要書、設計・工事スケジュール表、工事費概算書 全体インフラ計画(現況埋設配管)、建て替えエリア配置コンセプト | | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S1 基本計画 | | | | | |
|--|---------------|------------------------------|--|---|-----------------|---------------------------------------|--------------|----|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 建築 (意匠) | | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間 (室、通路、住戸等 (階数、階高、各室の面積共)) | | 配棟、住棟(連戸数、階数)、スパン割、住戸アロケーション、共用スパン位置、EV及び階段位置 | 室用途、住戸タイプ、戸数、面積 | | | |
| | | マス | 連戸数、住戸数、階数、幅、奥行き | A | 連戸数、階数、幅、奥行き配置 | 連戸数、階数、総戸数 | - | |
| | | | 日影法チェック | - | マスの形状より計算 | - | - | |
| | | | 面積 (計画床、延べ、容対、専有) | A | マスの形状より取得 | マスの形状より取得 | - | |
| | | 部屋 | 部屋名 (住戸、共用廊下、MB等)、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ (標準) | A | 要求諸室、建物機能諸室の配置 | 部屋名、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ (標準・特殊住戸) | - | |
| | | | 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | - | - | - | - | |
| | 面積 (共用部、住戸面積) | | A | 部屋の形状より取得 | 部屋の形状より取得 | - | | |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | | 通り芯、レベル | 階高 | | |
| | | 通り芯、レベル (FL) | | - | A | 通り芯、レベル (FL) | レベルによる階高の設定 | - |
| | | 通り芯間寸法、階高 | | - | A | - | レベル位置により階高取得 | 寸法 |
| 構造体：柱、梁 | | | | | | | | |
| 柱 | | ※構造モデルと要調整 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | - | - | - | |
| | | 梁 | ※構造モデルと要調整 | 形状寸法、位置、レベル、材質、勾配 | A | - | - | |
| 構造体：床 (スラブ) | | | | | | | | |
| 床(スラブ) | | ※構造モデルと要調整 | スラブレベル、厚み | - | - | - | - | |
| | | | 勾配、段差部分の形状 | A | - | - | - | |
| | | | 仕上レベル、厚み | - | - | - | - | |
| 構造体：基礎 | | | | | | | | |
| 基礎※：構造モデルに準ずる | | A | - | - | - | - | | |
| 構造体：耐力壁 | | | | 位置 (線分による単線) | - | - | | |
| 耐力壁 | | ※構造モデルと要調整 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | - | 壁の仮配置 | - | |
| | | 性能 (耐火、遮音) | - | - | - | - | | |
| 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | | | | 位置 (線分による単線) | - | - | | |
| 壁 | | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | - | 壁の仮配置 | - | | |
| | | 性能 (耐火、遮音) | - | - | - | - | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A: 建築工事 E: 電気設備工事 M: 機械設備工事
【担当】 A: 建築設計 S: 構造設計 E: 電気設備設計 M: 機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | 担当 | S1 基本計画 | | | | |
|--|--|------|----|-------------|----|--------------|------------|----|
| | | | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | 形状 | | 情報 |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 屋根、ひさし※ | | | | | | | | |
| 屋根 | 屋根の厚み※陸屋根除く、屋根勾配(水勾配) | A | — | — | — | — | | |
| ひさし※: 床と同じ | | A | — | — | — | — | | |
| バルコニー、共用廊下、外部手摺 | | | | 位置(線分による単線) | | | | |
| バルコニー、共用廊下※: 床と同じ | | A | — | バルコニーの配置 | — | 線分(部屋分割線)による | | |
| 手摺 | 手摺横棧、手摺子(形状、仕上、見込)、特殊形状 防風スクリーン | A | — | — | — | — | | |
| 階段 | | | | 位置(線分による単線) | — | | | |
| 階段 | 蹴上、踏面、踊場の寸法 | A | A | 階段形状 | — | 線分による単線表記 | | |
| EVシャフト | | | | 位置(線分による単線) | | | | |
| シャフト開口部 | | A | A | シャフト開口部の配置 | — | 線分(部屋分割線)による | | |
| 外装(種類、材料等) | | | | — | — | | | |
| 壁 | 外形寸法 | A | — | — | — | — | | |
| PC/RC/ALC※: 壁と同じ | | A | — | — | — | — | | |
| 外部建具(仕様も含む) | | | | — | — | | | |
| ドア、窓 | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数 | A | — | — | — | — | | |
| | 性能(防火、遮音、気密、その他) | | — | — | — | — | | |
| | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状)、面格子、インターフォンパネル | | — | — | — | — | | |
| 内部建具(仕様も含む) | | | | — | — | | | |
| ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | — | — | — | — | | |
| | ※作成内容は住戸計画に準ずる 性能(防火、遮音、気密、その他) | | — | — | — | — | | |
| | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状) | | — | — | — | — | | |
| 天井(天井高を含む) | | | | — | — | | | |
| 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | — | — | — | — | | |
| 断熱材(床、壁、天井) | | | | — | — | | | |
| 床、壁、天井 | 高さ、厚み、仕様 | A | — | — | — | — | | |
| 機械基礎 | | | | — | — | | | |
| 機械基礎 | 大きさ、仕様 | A | — | — | — | — | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | | S1 基本計画 | | | | | | |
|--|--------------------------|--|---|---------|--|---------------|----|----|------------|----|
| | | | | 担当 | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | | | BIMモデル | | 形状 | | 情報 |
| | | | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラースリーブ、換気口ペントキャップ | | | | | | | | | | |
| 隔て板 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | - | - | - | - | - | | | |
| ドレイン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | - | - | - | - | - | | | |
| 太陽光パネル | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | - | - | - | - | - | | | |
| 避難ハッチ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | - | - | - | - | - | | | |
| 換気レジスター | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | - | - | - | - | - | | | |
| クーラースリーブ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | - | - | - | - | - | | | |
| 換気口ペントキャップ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | - | - | - | - | - | | | |
| | | | | 住戸計画 | | | | | | |
| 住戸計画 空間要素 | 空間(住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | | | | 標準・特殊住戸、住戸間口奥行寸法、住戸左右勝手 (2Dオブジェクトによる住戸) | 標準・特殊住戸、住戸タイプ | | | | |
| | 2Dオブジェクト | 幅、奥行き、住戸タイプ名 | - | A | 幅、奥行きの設定 | 住戸タイプの設定 | - | | | |
| | | プランタイプ | - | A | - | 標準または特殊住戸の設定 | - | | | |
| | 部屋 | 部屋名、居室用途 | | - | - | - | - | - | | |
| | | 性能(採光、換気)内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | | - | - | 居室位置より採光の確認 | - | - | | |
| 面積(室面積) | | - | - | - | - | - | | | | |
| 建築要素 | 内部間仕切壁 | | | | - | - | - | | | |
| | 壁 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | - | - | - | - | | | |
| | | 性能(遮音、耐水) | A | - | - | - | - | | | |
| | 内部建具(仕様も含む) | | | | - | - | - | | | |
| | ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | - | - | - | - | | | |
| | | 性能(その他) | | - | - | - | - | | | |
| | | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル 錠形式) | | - | - | - | - | | | |
| | 天井(天井高を含む) | | | | - | - | - | | | |
| | 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | - | - | - | - | | | |
| | 仕上げ床(床仕上高を含む) | | | | - | - | - | | | |
| 床 | 仕上高さ、厚み、仕上 | A | - | - | - | - | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄（白地）に発注者と設計者が合意した内容を記載します。（EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。） | | 工事区分 | S1 基本計画 | | | | |
|--|----------------|-------|--|--------|---|----|------------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | 情報 | |
| | | | | 形状 | | | |
| 住宅設備 | | | | | | | |
| キッチン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A,M,E | — | — | — | — | — |
| UB | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — |
| 洗面化粧台 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | M,E | — | — | — | — | — |
| システム収納 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — |
| トイレ | 形状、位置、レベル | M,E | — | — | — | — | — |
| 家具 | 形状寸法、位置、レベル | A | — | — | — | — | — |
| 手摺 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — |
| カーテンレール | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — |
| 洗濯機パン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — |
| エアコン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — |
| 室外機 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | — | — | — | — | — |
| 成果品 | BIM | | 【建築】 配置計画図、概略平面計画図、断面計画図、面積表、住戸一覧表(住戸規模・間取り配置情報) | | | | |
| | 2D図書 | | 【建築】 基本計画概要書、設計・工事スケジュール表、工事費概算書 全体インフラ計画(現況埋設配管)、建て替えエリア配置コンセプト | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | S1 基本計画 | | | | |
|--|----------|-----------------------------------|------------------|-----------------|---------------|--------|---------------|------------|
| | | | | 工事区分 | 担当 | BIMデータ | | |
| | | | | | | BIMモデル | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | 形状 | 情報 | |
| 昇降機設備 | | | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | EV | | | 位置、大きさ(線分による単線) | — | | | |
| | | 機械設備 | EV本体(かご)の大きさ、性能 | A | EV本体(かご)の配置 | — | — | |
| | | | 仕様 | A | — | — | — | |
| 敷地、外構 | | | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 建築要素 | 現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等(表面形状) | | | 地盤面、工作物、樹木 | | | |
| | | 地盤面 | 範囲、厚み、仕上、勾配 | A | A | 地盤面の配置 | — | — |
| | | 工作物 | 形状、仕様 | A | — | — | — | — |
| | | 樹木 | 形状、仕様 | A | — | — | — | — |
| | | 整備後の敷地工作物等(主要な歩道、車道、駐車場等) | | | 歩道、車道、駐車場、駐輪場 | 幅員、台数 | | |
| | | 舗装(床) | 形状、厚み、下地構成、仕上、勾配 | A | A | 舗装面配置 | 下地構成による厚さ・仕上げ | — |
| | | 外構 | | 縁石形状、仕様 | A | — | — | — |
| | | | | 集水樹形状、仕様 | A | — | — | — |
| | | | | 側溝形状、仕様 | A | — | — | — |
| | | | | フェンス、門又は塀形状、仕様 | A | — | — | — |
| 駐車場・駐輪 | 形状、仕様、台数 | A | A | 駐車場配置 | 台数設定 | — | | |
| 成果品 | BIM | | | | 【建築】 配置計画図 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S2 基本設計 | | | | | |
|--|---|----------------------------|------------------|---|------------------------------|---------------------------|---------------------------|----|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 建築 (意匠) | | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間(室、通路、住戸等(階数、階高、各室の面積共)) | | 住棟全諸室の配置 | 性能の設定 仕上げ、面積 | | | |
| | | マス | 連戸数、住戸数、階数、幅、奥行き | — | — | — | — | |
| | | | 日影法チェック | — | マスの形状より計算 | — | — | |
| | | | 面積(計画床、延べ、容対、専有) | — | — | — | — | |
| 部屋 | 部屋名(住戸、共用廊下、MB等)、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ(標準・特殊住戸) | A | 全諸室の配置 | 部屋名、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ(標準・特殊住戸) | — | | | |
| | 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | — | PP | 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | — | | | |
| | 面積(共用部、住戸面積) | A | 部屋の形状より取得 | 部屋の形状より取得 | — | | | |
| 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | | 通り芯、レベル | 階高 | 寸法、 注記など | | |
| | | 通り芯、レベル (FL) | — | A | 通り芯、レベル (FL) | レベルによる階高の設定 | — | |
| | | 通り芯間寸法、階高 | — | A | — | レベル位置により階高取得 | 寸法 | |
| | 構造体：柱、梁 | | AS | 意匠躯体モデルによる 柱、梁の意匠上の配置、 構造モデルとの調整 | 大きさ、高さ、性能、部材符号 | 寸法、 注記など | | |
| | | 柱 ※構造モデルと要調整 | A | AS | 意匠柱の配置 (意匠と構造の調整) | 形状寸法、レベル、材質 (意匠と構造の調整) | — | |
| | 梁 ※構造モデルと要調整 | A | AS | 意匠梁の配置 (意匠と構造の調整) | 形状寸法、レベル、材質 (意匠と構造の調整) | 一部梁形状 | | |
| | 構造体：床(スラブ) | | AS | 意匠躯体モデルによる 床スラブの意匠上の配置、 ポイドスラブ位置 構造モデルとの調整 | 大きさ、高さ、性能 ポイドスラブ大きさ、部材符号 | 寸法、 注記など | | |
| | | 床(スラブ) ※構造モデルと要調整 | スラブレベル、厚み | A | AS | 意匠床スラブの配置 (意匠と構造の調整) | レベル、厚さ (意匠と構造の調整) | — |
| | | | 勾配、段差部分の形状 | — | AS | ポイドスラブ位置 (意匠と構造の調整) | 厚さ (意匠と構造の調整) | 勾配 |
| | 仕上レベル、厚み | | — | AS | 仕上の厚みと下地構成 (意匠と構造の調整) | 仕上レベル、厚さ (意匠と構造の調整) | — | |
| | 構造体：基礎 | | AS | 意匠躯体モデルによる 基礎の意匠上の配置、 構造モデルとの調整 | 大きさ、高さ、性能、部材符号 | 寸法、 注記など | | |
| | | 基礎※：構造モデルに準ずる | A | AS | 意匠基礎の配置 | 形状寸法、レベル、材質 | — | |
| | 構造体：耐力壁 | | AS | 意匠躯体モデルによる 耐力壁の意匠上の配置、 構造モデルとの調整 | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能、 厚さ、部材符号 | 寸法、 注記など | | |
| | | 耐力壁 ※構造モデルと要調整 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | AS | 意匠耐力壁の配置 (意匠と構造の調整) | 形状寸法、レベル、材質 (意匠と構造の調整) | — |
| | | | 性能(耐火、遮音) | — | AS | — | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能情報、 厚さ | — |
| | 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | | | | 厚さ、壁構成、面積芯 | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能、厚さ | | |
| | | 壁 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | AS | 間仕切り壁の配置 | 高さ、断面構成による厚さ | — |
| 性能(耐火、遮音) | | | — | AS | — | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能、厚さ | — | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | 工事区分 | | S2 基本設計 | | | | |
|--|--------------------------------|---|------|------------------------------|---|---------------------|--------|--|------------|
| | | | | | 担当 | | BIMデータ | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | | BIMモデル | | |
| | | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 屋根、ひさし※ | | | | | 形状、大きさ、厚さ | 設計仕様 | | | |
| 屋根 | 屋根の厚み※陸屋根除く、屋根勾配(水勾配) | A | A | 屋根の配置 | レベル、厚さ | 勾配、段差 | | | |
| ひさし※：床に同じ | | | A | — | — | — | — | | |
| バルコニー、共用廊下、外部手摺 | | | | | 形状、大きさ、厚さ、高さ | 設計仕様 | | | |
| バルコニー、共用廊下※：床に同じ | | | A | — | — | — | — | | |
| 手摺 | 手摺横棧、手摺子(形状、仕上、見込)、特殊形状防風スクリーン | A | A | 手摺の配置 | 手摺横棧、手摺子(仕上、見込)、特殊形状、防風スクリーン | — | | | |
| 階段 | | | | | 構造種類 (RC) | 幅員、蹴上、踏面 | | | |
| 階段 | 蹴上、踏面、踊場の寸法 | A | A | 階段の配置 | 幅員、蹴上、踏面、踊場、材質 | — | | | |
| EVシャフト | | | | | 大きさ、着床階 | | | | |
| シャフト開口部 | | | A | A | シャフト開口部の配置 | — | — | | |
| 外装 (種類、材料等) | | | | | 形状、設計仕様 (CW/PC/RC/ALC) | 設計仕様 | | | |
| 壁 | CW(壁) 外形寸法 | A | A | 外壁の配置 | レベル、厚さ、高さ | スバンドレル | | | |
| PC/RC/ALC※：壁に同じ | | | A | — | — | — | — | | |
| 外部建具 (仕様も含む) | | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能 (防火性能、遮音性能、気密性能) | | | |
| ドア、窓 | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のカーテンパネル、ドア、窓の配置 | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数 | — | | | |
| 性能 (防火、遮音、気密、その他) | | | A | — | 性能 (防火、遮音、気密、その他) | — | | | |
| 仕様 (枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状)、面格子、インターフォンパネル | | | — | — | 仕様 (枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状)、面格子、インターフォンパネル | — | | | |
| 内部建具 (仕様も含む) | | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能 (防火性能、遮音性能、気密性能) | | | |
| ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のドア、窓の配置 | 大きさ寸法、開き勝手、個数 | — | | | |
| ※作成内容は住戸計画に準ずる 性能 (防火、遮音、気密、その他) | | | A | — | 性能 (防火、遮音、気密、その他) | — | | | |
| 仕様 (枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状) | | | — | — | — | — | | | |
| 天井 (天井高を含む) | | | | | 形状、構造、高さ | 設計仕様 | | | |
| 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | A | 天井の配置 | 天井高さ、下地構成による厚さ | 天井開口 | | | |
| 断熱材 (床、壁、天井) | | | | | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 | — | | |
| 床、壁、天井 | 高さ、厚み、仕様 | A | A | 断熱範囲の配置 | 厚さ、種別 | — | | | |
| 機械基礎 | | | | | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 | — | | |
| 機械基礎 | 大きさ、仕様 | A | A | 機械基礎の配置 | 厚さ、種別 | — | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | | S2 基本設計 | | | | |
|--|--------------------------|--|---|---------------|-----------------|--|-------------------|------------|
| | | | | 担当 | | BIMデータ | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | BIMモデル | | |
| | | | | | | 形状 | 情報 | |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラースリーブ、換気口ペントキャップ | | | | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | | | |
| 隔て板 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 隔て板の配置 | 高さ、厚さ、種別 | — | | |
| ドレイン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | ドレインの配置 | 大きさ、種別 | — | | |
| 太陽光パネル | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 太陽光パネルの配置 | 高さ、厚さ、種別 | — | | |
| 避難ハッチ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 避難ハッチの配置 | 大きさ、種別 | — | | |
| 換気レジスター | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 換気レジスターの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | |
| クーラースリーブ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | クーラースリーブの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | |
| 換気口ペントキャップ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 換気口ペントキャップの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | |
| | | | | 住戸計画 | | | | |
| 住戸計画 空間要素 | 空間(住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | | | | 標準・特殊住戸内諸室の配置 | 室用途、仕上げ、面積情報 | | |
| | 2Dオブジェクト | 幅、奥行き、住戸タイプ名 | — | — | — | — | — | |
| | | プランタイプ | — | — | — | — | — | |
| | 部屋 | 部屋名、居室用途 | | — | A | 全諸室の配置 | 部屋名、居室用途 | — |
| | | 性能(採光、換気)内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | | — | A | — | 仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | — |
| 面積(室面積) | | — | A | 部屋の形状より取得 | 部屋の形状より取得 | 一部、塗り潰し領域 | | |
| 建築要素 | 内部間仕切壁 | | | | 厚さ、壁構成、面積芯 | 設計仕様 | | |
| | 壁 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | A | 間仕切り壁の配置 | 高さ、断面構成による厚さ | — | |
| | | 性能(遮音、耐水) | A | A | — | 遮音性能/非性能情報、厚さ | — | |
| | 内部建具(仕様も含む) | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 設計仕様 | | |
| | ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のドア | 大きさ寸法、開き勝手、個数 | — | |
| | | 性能(その他) | | A | — | — | — | |
| | | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル 錠形式) | | A | — | 設計仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式) | — | |
| | 天井(天井高を含む) | | | | 形状、構造、高さ | 設計仕様 | | |
| | 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | A | 天井の配置 | 天井高さ、下地構成による厚さ | 天井開口 | |
| | 仕上げ床(床仕上高を含む) | | | | 厚さ、仕上床構成、高さ | 設計仕様 | | |
| 床 | 仕上高さ、厚み、仕上 | A | A | 床の配置 | 仕上高さ、下地構成による厚さ | — | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄（白地）に発注者と設計者が合意した内容を記載します。（EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。） | | | | 工事区分 | S2 基本設計 | | | |
|--|---------|----------------|-------|------|---|--------------|----|------------|
| | | | | | 担当 | BIMデータ | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | BIMモデル | | |
| | | | | | | 形状 | 情報 | |
| 住宅設備 | | | | | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | — | |
| | キッチン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A,M,E | A | キッチンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | UB | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | UBの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | 洗面化粧台 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | M,E | A | 洗面化粧台の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | システム収納 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | システム収納の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | トイレ | 形状、位置、レベル | M,E | A | トイレの配置 | 種別、仕様 | — | |
| | 家具 | 形状寸法、位置、レベル | A | A | 家具の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | 手摺 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 手摺の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | カーテンレール | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | カーテンレールの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | 洗濯機パン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 洗濯機パンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | エアコン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | エアコンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | 室外機 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 室外機の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| 成果品 | BIM | | | | 【建築】 仕上概要表、面積表及び求積図、配置図、平面図（各階）、断面図、立面図、矩計図、平面図（住戸） | | | |
| | 2D図書 | | | | 【建築】 計画説明書、仕様概要書、設計概要書、住戸一覧表、敷地案内図、工事費概算書、設計・工事スケジュール表 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S2 基本設計 | | | | |
|--|--------------------------|-------------------|---------|--|---------------------------|---------------------|------------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | |
| 建築 (構造) | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | | 通り芯、レベル | 階高 | | |
| | 通り芯、レベル | | — | A | 通り芯、レベルの設定 | レベルによる階高の設定 | — |
| | 通り芯間寸法、階高 | | — | A | — | レベル位置により階高取得 | — |
| | 構造体：柱、梁、壁、ブレース、床(スラブ)、基礎 | | | | 解析モデル範囲の柱、大梁、耐震壁、ブレース、基礎梁 | 解析モデル範囲の仮定断面情報、配置情報 | |
| | 柱 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、仮定断面の設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | 間柱 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、仮定断面の設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | 大梁 | 形状寸法、位置、レベル、材質、勾配 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、仮定断面の設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | 小梁 | 形状寸法、位置、レベル、材質、勾配 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、仮定断面の設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | 耐震壁 土圧壁 | 厚み、位置、レベル、材質 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、厚みの仮設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | 雑壁 | 厚み、位置、レベル、材質 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、厚みの仮設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | ブレース | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、仮定断面の設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | スラブ | 厚み、位置、レベル、材質、勾配 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、厚みの仮設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | 基礎 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 解析モデル範囲の部材配置、仮定断面の設定 | 解析モデル範囲の材質情報の設定 | 寸法、注記など |
| | 杭 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 形状寸法、概算用長さの仮設定 | 材質情報の設定 | — |
| 雑構造物(工作物、各種下地材など) | | | AS | — | — | — | |
| 成果品 | BIM | | | 意匠躯体モデル、意匠躯体モデルから作成した構造概要図 | | | |
| | 2D図書 | | | 構造計画説明書、構造設計概要書、工事費概算書 ※構造設計概要書については、基礎工法比較検討資料、上記BIMモデルから切り出した基準階伏図(仮定断面キープラン)、1階・基礎伏図、基礎底レベルがわかる軸組図を含む) | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S2 基本設計 | | | | | |
|--|------|--------------------|----------------|--------|---|-------------|----------------------------------|---|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 建築 (電気設備) | | | | | | | | |
| | | | 全体・共用計画 | | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | 主要室 | 用途、性能の設定 | - | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | E | 主要室 | 電気諸元 | - |
| | | | 計算書 | - | - | - | - | - |
| | 設備要素 | 電気機器 (機器、盤類) | | | | すべての機器 | 用途別面積と原単位に基づく主要能力の仮設定 | |
| | | 受変電、電力貯蔵、発電機、盤、等 | | E | E | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統等 機番、主要能力、電源情報、荷重、等 | - |
| | | 器具 | | | | | | |
| | | 照明器具 | | E | - | - | - | - |
| | | 非常照明器具、その他全器具類 | | E | - | - | - | - |
| | | 幹線 | | | | インフラ供給ルート | 用途、サイズの仮設定 | |
| | | ケーブル、ケーブルラック、バスダクト | | E | E | 想定サイズ | 資産区分等 系統、サイズ、用途、材料等 | - |
| 配線 | | | - | - | - | - | | |
| | | | 住戸計画 | | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | 主要室 | 用途、性能の設定 | - | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | E | 主要室 | 電気諸元 | - |
| | | | 計算書 | - | - | - | - | - |
| | 設備要素 | 電気機器 (機器、盤類) | | | | 主要な床置すべての機器 | 用途別面積と原単位に基づく主要能力の仮設定 | |
| | | 盤、等 | | E | E | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式等 機番、系統、主要能力、電源情報、荷重、等 | - |
| | | 器具 | | | | | | |
| | | 照明器具 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、 電源情報、等 | - |
| | | その他全器具類 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、 電源情報、等 | - |
| | | 配線 | | | - | - | - | - |
| | | | | | | | | |
| 成果品 | BIM | | | | | | | |
| | 2D図書 | | | | 【電気】 電気設備計画説明書、電気設備設計概要書、工事費概算書、 各種技術資料 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | 工事区分 | | S2 基本設計 | | | |
|--|------|----------------|---------|---|-----------------------------|----------------------------|---|------------|
| | | | | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | BIMモデル | | | |
| | | | | | 形状 | 情報 | | |
| 建築 (機械設備) | | | | | 全体・共用計画 | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | 主要室 | 用途、性能、設計仕様情報の設定 | - | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | M | 主要室 | 設備諸元、負荷条件 | - |
| | | | 計算書 | - | M | 主要室 | 冷暖房負荷、換気量、等 | - |
| | 設備要素 | 機器 | | | | すべての機器 | 設計仕様の確定 | |
| | | 床置機器 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、等 | - |
| | | | 天吊、壁掛機器 | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、等 | - |
| | | 器具 | | | | すべての器具 | 設計仕様の確定 | |
| | | 制気口 | | M | - | - | - | - |
| | | | 衛生器具 | M | A,M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、負荷単位、洗浄水量、電源情報、付属品等 | - |
| | | ダクト | | | | 末端までのすべてのダクト | 設計仕様の確定 | |
| | | ダクト | M | M | 設計風量に基づくダクトサイズ(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、風量、用途、材質、工法、圧力、等 | - | |
| | | ダクト付属品 | | | | | | |
| | | ダクト付属品(ダンパーなど) | M | - | - | - | - | - |
| | | 配管 | | | | メインルートまでの主要配管と、インフラ供給ルート | 用途、サイズの仮設定 | |
| | | 配管 | M | M | 想定サイズ(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、流量、用途、材質、接合方法、耐圧、等 | - | |
| 配管付属品 | | | | | | | | |
| 配管付属品(バルブ、排水金物、計器類など) | M | - | - | - | - | - | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | S2 基本設計 | | | | |
|--|------|----------------|------|---------------------------|---|-------------------------|---|------------|
| | | | | BIMデータ | | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | | 情報 | | |
| 住戸計画 | | | | | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | | 主要室 | 用途、性能の設定 | - | | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | M | 主要室 | 設備諸元、負荷条件 | - |
| | | | 計算書 | - | M | 主要室 | 冷暖房負荷、換気量、等 | - |
| | 設備要素 | 機器 | | 主要な床置機器 | | 用途別面積と原単位に基づく概略能力の仮設定 | | |
| | | 床置機器 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、等 | - |
| | | 天吊、壁掛機器 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、等 | - |
| | | 器具 | | すべての器具 | | 設計仕様の確定 | | |
| | | 制気口 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、設計必要能力等 | - |
| | | 衛生器具 | | M | A,M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、負荷単位、洗浄水量、電源情報、付属品等 | - |
| | | ダクト | | 末端までのすべてのダクト | | 設計仕様の確定 | | |
| | | ダクト | | M | M | 設計风量に基づくダクトサイズ(フランジは不要) | 資産区分、系統、风量、用途、材質、工法、圧力、等 | - |
| | | ダクト付属品 | | - | | - | | - |
| | | ダクト付属品(ダンパーなど) | | M | - | - | - | - |
| | | 配管 | | 末端までの配管 | | 用途、サイズの仮設定 | | |
| 配管 | | M | M | 設計流量に基づく配管口径(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、流量、用途、材質、接合方法、耐圧、等 | - | | |
| 配管付属品 | | 末端までのすべてのバルブ | | 設計仕様の確定 | | | | |
| 配管付属品(バルブ、排水金物、計器類など) | | M | M | 設計流量に基づく外形寸法(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、型式、系統、材質、接合方法、耐圧、等 | - | | |
| 成果品 | BIM | | | | | | | |
| | 2D図書 | | | | 【給排水衛生設備】 給排水衛生設備計画説明書、給排水衛生設備設計概要書、 工事費概算書、各種技術資料 【空調換気設備】 空調換気設備計画説明書、空調換気設備設計概要書、 工事費概算書、各種技術資料 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | 工事区分 | | S2 基本設計 | | | |
|--|----------|-----------------------------------|------------------|--------|--------------|---|---------------|-------|------------|
| | | | | | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | BIMモデル | | 形状 | |
| 昇降機設備 | | | | | | 全体・共用計画 | | | |
| 全体・共用計画 | EV | | | | EV本体(かご)の大きさ | 性能(着床階、定員(積載量)、常用/非常用、速度) | | | |
| | | 機械設備 | EV本体(かご)の大きさ、性能 | A | EV本体(かご)の配置 | 号機名、台数、機種、用途、性能(着床階、定員(積載量)、常用/非常用、速度、制御、運転方式) | — | | |
| | | | 仕様 | A | — | 仕様(電源(動力、照明)、電動機容量、身障者対応、特記仕様(耐震、点字、音声案内)、管制運転、乗場仕様、かご仕様) | — | | |
| 敷地、外構 | | | | | | 全体・共用計画 | | | |
| 全体・共用計画 | 建築要素 | 現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等(表面形状) | | | 地盤面、工作物、樹木 | | | | |
| | | 地盤面 | 範囲、厚み、仕上、勾配 | A | A | 地盤面の配置 | 下地構成による厚さ、仕上 | 勾配、段差 | |
| | | 工作物 | 形状、仕様 | A | A | 工作物形状の配置 | 仕様 | — | |
| | | 樹木 | 形状、仕様 | A | A | 樹木の配置 | 仕様 | — | |
| | | 整備後の敷地工作物等(主要な歩道、車道、駐車場等) | | | | 歩道、車道、駐車場、駐輪場 | 幅員、台数 | | |
| | | 舗装(床) | 形状、厚み、下地構成、仕上、勾配 | A | A | 舗装(床)の配置 | 下地構成による厚さ・仕上げ | 勾配 | |
| | | 外構 | 縁石形状、仕様 | | A | | — | — | — |
| | | | 集水枳形状、仕様 | | A | | — | — | — |
| | | | 側溝形状、仕様 | | A | | — | — | — |
| | | | フェンス、門又は塀形状、仕様 | | A | | — | — | — |
| 駐車場・駐輪 | 形状、仕様、台数 | A | A | 駐車場の配置 | 台数、仕様 | — | | | |
| 成果品 | BIM | | | | 【建築】 配置図 | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S3 実施設計1 | | | | | |
|--|------------|---|-------------------|---------------------------|-----------------------|--------------------------------------|-----------------------|---------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 建築 (意匠) | | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間(室、通路、住戸等(階数、階高、各室の面積共)) | | | 住棟全諸室の配置 | 面積、設計仕様の追記 | | |
| | | マス | 連戸数、住戸数、階数、幅、奥行き | — | — | — | — | — |
| | | | 日影法チェック | — | — | — | — | — |
| | | | 面積(計画床、延べ、容対、専有) | — | — | — | — | — |
| | 部屋 | 部屋名(住戸、共用廊下、MB等)、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ(標準・特殊住戸) | A | | 全諸室の配置 | 部屋名、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ(標準・特殊住戸) | — | |
| | | 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | — | A | — | 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | — | |
| | | 面積(共用部、住戸面積) | A | | — | — | エリア求積 | |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | | | 通り芯、レベル | 階高 | 寸法、注記など |
| | | 通り芯、レベル (FL) | | — | A | 通り芯、レベル (FL) | レベルによる階高の設定 | — |
| | | 通り芯間寸法、階高 | | — | A | — | レベル位置により階高取得 | 寸法 |
| 構造体：柱、梁 | | | AS | 意匠躯体モデルによる柱、梁の構造(設計仕様)、厚さ | 性能、設計仕様、部材符号 | 寸法、注記など | | |
| 柱 | | ※構造モデルと要調整 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 意匠柱の配置 | 形状寸法、レベル、材質 | — |
| | | ※構造モデルと要調整 | 形状寸法、位置、レベル、材質、勾配 | A | AS | 意匠梁の配置 | 形状寸法、レベル、材質 | 一部梁形状 |
| 構造体：床(スラブ) | | | AS | 意匠躯体モデルによる床の構造(設計仕様)、厚さ | 性能、設計仕様、部材符号 | 寸法、注記など | | |
| 床(スラブ) | | ※構造モデルと要調整 | スラブレベル、厚み | A | AS | 意匠床スラブの配置 | レベル、厚さ | — |
| | | ※構造モデルと要調整 | 勾配、段差部分の形状 | A | AS | ボイドスラブ位置 | 厚さ | 勾配 |
| | | ※構造モデルと要調整 | 仕上レベル、厚み | A | AS | 仕上の厚みと下地構成 | 仕上レベル、厚さ | — |
| 構造体：基礎 | | | AS | 意匠躯体モデルによる基礎の構造(設計仕様)、厚さ | 性能、設計仕様、部材符号 | 寸法、注記など | | |
| 基礎※：構造モデルに準ずる | | A | AS | 意匠基礎の配置(意匠と構造の調整) | 形状寸法、レベル、材質(意匠と構造の調整) | — | | |
| 構造体：耐力壁 | | | AS | 意匠躯体モデルによる耐力壁の構造(設計仕様)、厚さ | 性能、設計仕様、部材符号 | 寸法、注記など | | |
| 耐力壁 | | ※構造モデルと要調整 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | AS | 意匠耐力壁の配置 | 形状寸法、レベル、材質 | — |
| | | ※構造モデルと要調整 | 性能(耐火、遮音) | A | AS | — | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能情報、厚さ | — |
| 構造耐力上主要な部分に含まれない壁(種類も含む) | | | | 厚さ、壁構成、面積芯 | 性能、設計仕様 | | | |
| 壁 | ※構造モデルと要調整 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | AS | 間仕切り壁の配置 | 高さ、断面構成による厚さ | — | |
| | ※構造モデルと要調整 | 性能(耐火、遮音) | A | AS | — | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能、厚さ | — | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | 工事区分 | | S3 実施設計1 | | | | |
|--|--------------------------------|---|------|------------------------------|--|---------|--------|--|------------|
| | | | | | 担当 | | BIMデータ | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | | BIMモデル | | |
| | | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 屋根、ひさし※ | | | | | 形状、大きさ、厚さ | 設計仕様 | | | |
| 屋根 | 屋根の厚み※陸屋根除く、屋根勾配(水勾配) | A | A | 屋根の配置 | レベル、厚さ | 勾配、段差 | | | |
| ひさし※：床に同じ | | | A | — | — | — | — | | |
| バルコニー、共用廊下、外部手摺 | | | | A | 形状、大きさ、厚さ、高さ | 設計仕様 | | | |
| バルコニー、共用廊下※：床に同じ | | | A | — | — | — | — | | |
| 手摺 | 手摺横棧、手摺子(形状、仕上、見込)、特殊形状防風スクリーン | A | A | 手摺の配置 | 手摺横棧、手摺子(仕上、見込)、特殊形状、防風スクリーン | — | | | |
| 階段 | | | | | 構造種類(鉄骨/RC) | 設計仕様 | | | |
| 階段 | 蹴上、踏面、踊場の寸法 | A | A | 階段形の配置 | 幅員、蹴上、踏面、踊場、材質 | — | | | |
| EVシャフト | | | | A | 大きさ、着床階 | | | | |
| シャフト開口部 | | | A | A | シャフト開口部の配置 | — | — | | |
| 外装(種類、材料等) | | | | | 形状、設計仕様(CW/PC/RC/ALC) | 設計仕様材料 | | | |
| 壁 | CW(壁) 外形寸法 | A | A | 外壁の配置 | レベル、厚さ、高さ | スバンドレル | | | |
| PC/RC/ALC※：壁に同じ | | | A | — | — | — | — | | |
| 外部建具(仕様も含む) | | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能、設計仕様 | | | |
| ドア、窓 | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のカーテンパネル、ドア、窓の配置 | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数 | 姿図 | | | |
| 性能(防火、遮音、気密、その他) | | | A | — | 性能(防火、遮音、気密、その他) | — | | | |
| 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状)、面格子、インターフォンパネル | | | — | — | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状)、面格子、インターフォンパネル | — | | | |
| 内部建具(仕様も含む) | | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能、設計仕様 | | | |
| ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のドア、窓の配置 | 大きさ寸法、開き勝手、個数 | 姿図 | | | |
| ※作成内容は住戸計画に準ずる 性能(防火、遮音、気密、その他) | | | A | — | 性能(防火、遮音、気密、その他) | — | | | |
| 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状) | | | A | — | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状) | — | | | |
| 天井(天井高を含む) | | | | | 形状、構造、高さ | 設計仕様 | | | |
| 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | A | 天井の確定 | 天井高さ、下地構成による厚さ | 天井開口 | | | |
| 断熱材(床、壁、天井) | | | | | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 | — | | |
| 床、壁、天井 | 高さ、厚み、仕様 | A | A | 断熱範囲の配置 | 厚さ、種別 | — | | | |
| 機械基礎 | | | | | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 | — | | |
| 機械基礎 | 大きさ、仕様 | A | A | 機械基礎の配置 | 厚さ、種別 | — | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | | S3 実施設計1 | | | | | | |
|--|--------------------------|--|---|-----------|-----------------|--|------------------------------|----|------------|----|
| | | | | 担当 | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | | | BIMモデル | | 形状 | | 情報 |
| | | | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラースリーブ、換気口ペントキャップ | | | | | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | | | | |
| | 隔て板 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 隔て板の配置 | 高さ、厚さ、種別 | — | | | |
| | ドレイン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | ドレインの配置 | 大きさ、種別 | — | | | |
| | 太陽光パネル | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 太陽光パネルの配置 | 高さ、厚さ、種別 | — | | | |
| | 避難ハッチ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 避難ハッチの配置 | 大きさ、種別 | — | | | |
| | 換気レジスター | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 換気レジスターの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | | |
| | クーラースリーブ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | クーラースリーブの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | | |
| | 換気口ペントキャップ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 換気口ペントキャップの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | | |
| | | | | 住戸計画 | | | | | | |
| 住戸計画 空間要素 | 空間(住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | | | | 標準・特殊住戸内諸室の配置 | 室用途、仕上げ、面積情報 | | | | |
| | 2Dオブジェクト | 幅、奥行き、住戸タイプ名 | — | — | — | — | — | | | |
| | | プランタイプ | — | — | — | — | — | | | |
| | 部屋 | 部屋名、居室用途 | | — | A | 全諸室の配置 | 部屋名、居室用途 | — | | |
| | | 性能(採光、換気)内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | | — | A | — | 仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 採光、換気計算 | — | | |
| 面積(室面積) | | — | A | 部屋の形状より取得 | 部屋の形状より取得 | 一部、塗り潰し領域 | | | | |
| 建築要素 | 内部間仕切壁 | | | | 厚さ、壁構成、面積芯 | 設計仕様 | | | | |
| | 壁 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | A | 間仕切り壁の配置 | 高さ、断面構成による厚さ | — | | | |
| | | 性能(遮音、耐水) | A | A | — | 遮音性能/非性能情報、厚さ | — | | | |
| | 内部建具(仕様も含む) | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 設計仕様 | | | | |
| | ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のドア | 大きさ寸法、開き勝手、個数 | — | | | |
| | | 性能(その他) | | A | — | — | — | | | |
| | | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル 錠形式) | | A | — | 設計仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式) | — | | | |
| | 天井(天井高を含む) | | | | 形状、構造、高さ | 設計仕様 | | | | |
| | 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | A | 天井の配置 | 天井高さ、下地構成による厚さ | 天井開口 | | | |
| | 仕上げ床(床仕上高を含む) | | | | 厚さ、仕上床構成、高さ | 設計仕様 | | | | |
| 床 | 仕上高さ、厚み、仕上 | A | A | 床の配置 | 仕上高さ、下地構成による厚さ | — | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄（白地）に発注者と設計者が合意した内容を記載します。（EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。） | | | | 工事区分 | S3 実施設計1 | | | |
|--|---------|----------------|-------|------|---|--------------|---|------------|
| | | | | | 担当 | BIMデータ | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | BIMモデル | | |
| | | 形状 | 情報 | | | | | |
| 住宅設備 | | | | | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | — | |
| | キッチン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A,M,E | A | キッチンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | UB | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | UBの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | 洗面化粧台 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | M,E | A | 洗面化粧台の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | システム収納 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | システム収納の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | トイレ | 形状、位置、レベル | M,E | A | トイレの配置 | 種別、仕様 | — | |
| | 家具 | 形状寸法、位置、レベル | A | A | 家具の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | 手摺 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 手摺の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | カーテンレール | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | カーテンレールの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | 洗濯機パン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 洗濯機パンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | エアコン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | エアコンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| | 室外機 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 室外機の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | |
| 成果品 | BIM | | | | 【建築】 仕上表、面積表及び求積図、配置図、平面図（各階）、断面図、立面図（各面）、展開図、天井伏図、建具表、矩計図、平面詳細図、部分詳細図（主要部）、階段詳細図 | | | |
| | 2D図書 | | | | 【建築】 建築物概要書、仕様書、敷地案内図、各種計算書、部分詳細図（各主要部）、設計・工事スケジュール表 ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品はありません。 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄（白地）に発注者と設計者が合意した内容を記載します。（EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。） | | 工事区分 | S3 実施設計1 | | | | |
|--|--------------------------|-----------------------|----------|--|--------------------------------|-------------------|-------------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | |
| 建築（構造） | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | | 通り芯、レベル | 階高 | | |
| | 通り芯、レベル | | — | A | 通り芯、レベルの設定 | レベルによる階高の設定 | — |
| | 通り芯間寸法、階高 | | — | A | — | レベル位置により階高取得 | — |
| | 構造体：柱、梁、壁、ブレース、床（スラブ）、基礎 | | | | 主要構造部材の柱、大梁、耐震壁、ブレース、基礎梁 | 主要構造部材の断面情報、配置情報 | |
| | 柱 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 断面寸法の確定(S4で詳細検討) 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の確定(S4で詳細検討) | 寸法、 注記など |
| | 間柱 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 仮定断面の設定 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の仮設定 | 寸法、 注記など |
| | 大梁 | 形状寸法、位置、レベル、材質、 勾配 | A | AS | 断面寸法の確定(S4で詳細検討) 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の確定(S4で詳細検討) | 寸法、 注記など |
| | 小梁 | 形状寸法、位置、レベル、材質、 勾配 | A | AS | 仮定断面の設定 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の仮設定 | 寸法、 注記など |
| | 耐震壁 土圧壁 | 厚み、位置、レベル、材質 | A | AS | 厚みの確定(S4で詳細検討) 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の確定(S4で詳細検討) | 寸法、 注記など |
| | 雑壁 | 厚み、位置、レベル、材質 | A | AS | 厚みの仮設定 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の仮設定 | 寸法、 注記など |
| | ブレース | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 断面寸法の確定(S4で詳細検討) 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の確定(S4で詳細検討) | 寸法、 注記など |
| | スラブ | 厚み、位置、レベル、材質、 勾配 | A | AS | 厚みの確定(S4で詳細検討) 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の仮設定 | 寸法、 注記など |
| | 基礎 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 仮定断面の設定 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の仮設定 | 寸法、 注記など |
| | 杭 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | AS | 断面寸法の確定(S4で詳細検討) 位置・レベルの仮設定 | 材質・配筋の確定(S4で詳細検討) | — |
| 雑構造物（工作物、各種下地材など） | | | AS | — | — | — | |
| 成果品 | BIM | | | 意匠躯体モデル、意匠躯体モデルから作成した伏図（各階）、軸組図 ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品はありません。 | | | |
| | 2D図書 | | | 部材断面表、仕様書、構造基準図、部分詳細図（主要部）、工事費概算書 ※部材断面表については、BIM上の2D加筆又は2D図書の併用可とする。 ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品はありません。 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | 工事区分 | | S3 実施設計1 | | | | |
|--|------|--------------------|------|------------|----------------|--|---------------------------------|--|------------|
| | | | | | 担当 | | BIMデータ | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | | BIMモデル | | |
| | | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 建築 (電気設備) | | | | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | | 主要室 | 設計仕様情報の追記 | - | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | E | 主要室 | 電気諸元 | - | |
| | | | 計算書 | - | E | 主要室 | 照度計算、等 | - | |
| | 設備要素 | 電気機器 (機器、盤類) | | | | すべての機器 | 用途別面積と原単位及び、他設備の確定条件に基づく設計仕様の確定 | | |
| | | 受変電、電力貯蔵、発電機、盤、等 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、主要能力、電源情報、荷重、等 | - | |
| | | 器具 | | | | 主要な器具 (基準階) | 設計仕様の確定 | | |
| | | 照明器具 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、電源情報、等 | - | |
| | | 非常照明器具、その他全器具類 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、電源情報、等 | - | |
| | | 幹線 | | | | 主要な幹線 | 設計仕様の仮設定 | | |
| | | ケーブル、ケーブルラック、バスダクト | | E | E | 設計仕様に基づくサイズ | 資産区分、系統、サイズ、用途、材料等 | - | |
| 配線 | | | - | - | - | - | | | |
| 住戸計画 | | | | | 住戸計画 | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | | 主要室 | 設計仕様情報の追記 | - | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | E | 主要室 | 電気諸元 | - | |
| | | | 計算書 | - | E | 主要室 | 照度計算、等 | - | |
| | 設備要素 | 電気機器 (機器、盤類) | | | | すべての機器 | 用途別面積と原単位及び、他設備の確定条件に基づく設計仕様の確定 | | |
| | | 盤、等 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、主要能力、電源情報、荷重、等 | - | |
| | | 器具 | | | | 主要な器具 (基準階) | 設計仕様の確定 | | |
| | | 照明器具 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、電源情報、等 | - | |
| | | その他全器具類 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、電源情報、等 | - | |
| | | 配線 | | | - | - | - | - | |
| | | 成果品 | | BIM | | | | 【電気】 配置図、幹線平面図 (メインルート、盤プロット) ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品はありません。 | |
| 成果品 | | 2D図書 | | | | 【電気】 仕様書、幹線系統図 (主要部)、部分詳細図 (各主要部)、主要なインフラ図、工事費概算書 【その他】 概算用数量算出基準など ※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品はありません。 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | S3 実施設計1 | | | | |
|--|------|-----------------------|---------|----------|-----------------------------|----------------------------|---|------------|
| | | | | BIMデータ | | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | | 情報 | | |
| 建築 (機械設備) | | | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | | 主要室 | 設計仕様情報の追記 | - |
| | | スペース | 設備諸元 | - | M | 主要室 | 設備諸元、負荷条件 | - |
| | | | 計算書 | - | M | 主要室 | 冷暖房負荷、換気量、等 | - |
| | 設備要素 | 機器 | | | | すべての機器 | 設計仕様の確定 | |
| | | 床置機器 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、等 | - |
| | | | 天吊、壁掛機器 | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重等 | - |
| | | 器具 | | | | すべての器具 | 設計仕様の確定 | |
| | | 制気口 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、設計必要能力等 | - |
| | | | 衛生器具 | M | A,M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、負荷単位、洗浄水量、電源情報、付属品等 | - |
| | | ダクト | | | | 末端までのすべてのダクト | 設計仕様の確定 | |
| | | ダクト | M | M | 設計風量に基づくダクトサイズ(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、風量、用途、材質、工法、圧力、等 | - | |
| | | ダクト付属品 | | | | 区画貫通部等の主要なダンパー | 設計仕様の確定 | |
| | | ダクト付属品(ダンパーなど) | M | M | 設計風量に基づく外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、材質、耐圧、等 | - | |
| | | 配管 | | | | メインルートまでの主要配管と、インフラ供給ルート | 設計仕様の確定 | |
| | | 配管 | M | M | 設計流量に基づく配管口径(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、流量、用途、材質、接合方法、耐圧、等 | - | |
| | | 配管付属品 | | | | メインルートまでの主要なバルブ | 設計仕様の確定 | |
| | | 配管付属品(バルブ、排水金物、計器類など) | M | M | 設計流量に基づく外形寸法(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、型式、系統、材質、接合方法、耐圧、等 | - | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | 工事区分 | | S3 実施設計1 | | | | | |
|--|------|--------|----------------|---|-------------------------|---------------------------|---|--|---|------------|--|
| | | | | | | 担当 | | BIMデータ | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | | | | | BIMモデル | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | | | | |
| 住戸計画 | | | | | | | | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | 主要室 | 設計仕様情報の追記 | | - | | | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | M | 主要室 | 設備諸元、負荷条件 | | - | | |
| | | | 計算書 | - | M | 主要室 | 冷暖房負荷、換気量、等 | | - | | |
| 設備要素 | 機器 | 機器 | | | すべての機器 | | 設計仕様の確定 | | | | |
| | | 床置機器 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、等 | | - | | |
| | | | 天吊、壁掛機器 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重等 | | - | |
| | 器具 | 器具 | | | すべての器具 | | 設計仕様の確定 | | | | |
| | | 制気口 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、設計必要能力等 | | - | | |
| | | | 衛生器具 | | M | A,M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、負荷単位、洗浄水量、電源情報、付属品等 | | - | |
| | ダクト | ダクト | | | 末端までのすべてのダクト | | 設計仕様の確定 | | | | |
| | | ダクト | | M | M | 設計风量に基づくダクトサイズ(フランジは不要) | 資産区分、系統、风量、用途、材質、工法、圧力、等 | | - | | |
| | | | ダクト付属品 | | | 区画貫通部等の主要なダンパー | | 設計仕様の確定 | | | |
| | | ダクト付属品 | ダクト付属品(ダンパーなど) | | | M | - | - | - | | |
| | | | 配管 | | | 末端までの配管 | | 設計仕様の確定 | | | |
| | | 配管 | | M | M | 設計流量に基づく配管口径(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、流量、用途、材質、接合方法、耐圧、等 | | - | | |
| 配管付属品 | | | 末端までのすべてのバルブ | | 設計仕様の確定 | | | | | | |
| 配管付属品 | | M | M | 設計流量に基づく外形寸法(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、型式、系統、材質、接合方法、耐圧、等 | | - | | | | |
| 成果品 | BIM | | | <p>【給排水衛生設備】</p> <p>配置図、機器表(主な仕様)、給排水衛生設備配管平面図(機器プロット、メインルート)、消火設備平面図(機器プロット、メインルート)、その他設置設備設計図(機器プロット、メインルート)、主要なインフラ図</p> <p>【空調換気設備】</p> <p>配置図、機器表(主な仕様)、空調設備平面図(機器プロット、メインルート)、換気設備平面図(機器プロット、メインルート)、排煙設備平面図(各階)、その他設置設備設計図(機器プロット、メインルート)、主要なインフラ図</p> <p>※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品はありません。</p> | | | | | | | |
| | 2D図書 | | | <p>【給排水衛生設備】</p> <p>仕様書、敷地案内図、給排水衛生設備配管系統図(主要部)、消火設備系統図(主要部)、排水処理設備図(各主要部)、部分詳細図(各主要部)、工事費概算書</p> <p>【空調換気設備】</p> <p>仕様書、敷地案内図、空調設備系統図(主要部)、換気設備系統図(主要部)、部分詳細図(各主要部)、工事費概算書、各種計算書</p> <p>【その他】</p> <p>概算用数量算出基準など</p> <p>※上記はS3発注の際の成果品になります。S3,S4を一まとめとし、「実施設計」として発注する場合には、S3の成果品はありません。</p> | | | | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | 工事区分 | | S3 実施設計1 | | | | |
|--|----------|-----------------------------------|------------------|--------|-------|------------------------------|---|-------|------|------------|
| | | | | | | BIMデータ | | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | BIMモデル | | 形状 | 情報 | |
| 昇降機設備 | | | | | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | EV | 機械設備 | | A | A | EV本体(かご)の大きさ | 性能、設計仕様 | | | |
| | | EV本体(かご)の大きさ、性能 | | | | EV本体(かご)の配置 | 号機名、台数、機種、用途、性能(着床階、定員(積載量)、常用/非常用、速度、制御、運転方式) | — | | |
| | | 仕様 | | | | — | 仕様(電源(動力、照明)、電動機容量、身障者対応、特記仕様(耐震、点字、音声案内)、管制運転、乗場仕様、かご仕様) | — | | |
| 敷地、外構 | | | | | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 建築要素 | 現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等(表面形状) | | | | 地盤面、工作物、樹木 | | | | |
| | | 地盤面 | 範囲、厚み、仕上、勾配 | A | A | 地盤面の配置 | 下地構成による厚さ、仕上 | 勾配、段差 | | |
| | | 工作物 | 形状、仕様 | A | A | 工作物形状の配置 | 仕様 | — | | |
| | | 樹木 | 形状、仕様 | A | A | 樹木の配置 | 仕様 | — | | |
| | | 整備後の敷地工作物等(主要な歩道、車道、駐車場等) | | | | 歩道、車道、駐車場、駐輪場、フェンス、門又は塀、側溝、柵 | 設計仕様 | | | |
| | | 舗装(床) | 形状、厚み、下地構成、仕上、勾配 | A | A | 舗装(床)の配置 | 下地構成による厚さ・仕上げ | — | | |
| | | 外構 | 縁石形状、仕様 | | A | A | — | — | 縁石 | |
| | | | 集水樹形状、仕様 | | A | A | — | — | 集水樹 | |
| | | | 側溝形状、仕様 | | A | A | — | — | 側溝 | |
| | | | フェンス、門又は塀形状、仕様 | | A | A | — | — | フェンス | |
| 駐車場・駐輪 | 形状、仕様、台数 | A | A | 駐車場の配置 | 台数、仕様 | — | | | | |
| 成果品 | BIM | | | | | 【建築】 配置図 | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S4 実施設計2 | | | | | |
|--|------|---|-------------------|---|-------------------------------|---------------------------------------|-----------------------|-------------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 建築 (意匠) | | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間 (室、通路、住戸等 (階数、階高、各室の面積共)) | | | 住棟全諸室の配置 | 面積、設計仕様の追記 | | |
| | | マス | 連戸数、住戸数、階数、幅、奥行き | — | — | — | — | — |
| | | | 日影法チェック | — | — | — | — | — |
| | | | 面積 (計画床、延べ、容対、専有) | — | — | — | — | — |
| | 部屋 | 部屋名 (住戸、共用廊下、MB等)、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ (標準・特殊住戸) | A | | 全諸室の配置 | 部屋名、住戸タイプ名、住戸間取り、室用途、プランタイプ (標準・特殊住戸) | — | |
| | | 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | — | A | — | 内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | — | |
| | | 面積 (共用部、住戸面積) | A | | — | — | エリア求積 | |
| | 建築要素 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | | | 通り芯、レベル | 階高 | 寸法、注記など |
| | | 通り芯、レベル (FL) | | — | A | 通り芯、レベル (FL) | レベルによる階高の設定 | — |
| | | 通り芯間寸法、階高 | | — | A | — | レベル位置により階高取得 | 寸法 |
| 構造体：柱、梁 | | | | 意匠躯体モデルによる柱、梁の構造 (設計仕様)、厚さ (構造BIMモデルと整合させる) | 性能、設計仕様 (構造BIMモデルと整合させる) | 寸法、注記など | | |
| 柱 | | ※構造モデルと要調整 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | A | 意匠柱の配置 | 形状寸法、レベル、材質 | — |
| | | 梁 | ※構造モデルと要調整 | 形状寸法、位置、レベル、材質、勾配 | A | A | 意匠梁の配置 | 形状寸法、レベル、材質 |
| 構造体：床 (スラブ) | | | | 意匠躯体モデルによる床の構造 (設計仕様)、厚さ (構造BIMモデルと整合させる) | 性能、設計仕様、部材符号 (構造BIMモデルと整合させる) | 寸法、注記など | | |
| 床 (スラブ) | | ※構造モデルと要調整 | スラブレベル、厚み | A | AS | 意匠床スラブの配置 | レベル、厚さ | — |
| | | | 勾配、段差部分の形状 | A | AS | ボイドスラブ位置 | 厚さ | 勾配 |
| | | | 仕上レベル、厚み | A | AS | 仕上の厚みと下地構成 | 仕上レベル、厚さ | — |
| 構造体：基礎 | | | | 意匠躯体モデルによる基礎の構造 (設計仕様)、厚さ (構造BIMモデルと整合させる) | 性能、設計仕様、部材符号 (構造BIMモデルと整合させる) | 寸法、注記など | | |
| 基礎※：構造モデルに準ずる | | A | AS | 意匠基礎の配置 | 形状寸法、レベル、材質 | — | | |
| 構造体：耐力壁 | | | | 意匠躯体モデルによる耐力壁の構造 (設計仕様)、厚さ (構造BIMモデルと整合させる) | 性能、設計仕様、部材符号 (構造BIMモデルと整合させる) | 寸法、注記など | | |
| 耐力壁 | | ※構造モデルと要調整 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | AS | 意匠耐力壁の配置 | 形状寸法、レベル、材質 | — |
| | | | 性能 (耐火、遮音) | A | AS | — | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能情報、厚さ | — |
| 構造耐力上主要な部分に含まれない壁 (種類も含む) | | | | 厚さ、壁構成、面積芯 | 性能、設計仕様 | | | |
| 壁 | | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | AS | 間仕切り壁の配置 | 高さ、断面構成による厚さ | 壁芯 | |
| | | 性能 (耐火、遮音) | A | AS | — | 内/外部、耐火/遮音性能/非性能、厚さ | — | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事
【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計
※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | 担当 | S4 実施設計2 | | | | |
|--|--|------|----|------------------------------|--|-----------|------------|----|
| | | | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | 形状 | | 情報 |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 屋根、ひさし※ | | | A | 形状、大きさ、厚さ | 設計仕様材料 | | | |
| 屋根 | 屋根の厚み※陸屋根除く、屋根勾配(水勾配) | A | — | 屋根の配置 | レベル、厚さ | 勾配、段差、軒先形 | | |
| ひさし※：床に同じ | | A | — | — | — | — | | |
| バルコニー、共用廊下、外部手摺 | | | A | 形状、大きさ、厚さ、高さ | 設計仕様材料 | | | |
| バルコニー、共用廊下※：床に同じ | | A | — | — | — | — | | |
| 手摺 | 手摺横棧、手摺子(形状、仕上、見込)、特殊形状防風スクリーン | A | — | 手摺の配置 | 手摺横棧、手摺子(仕上、見込)、特殊形状、防風スクリーン | — | | |
| 階段 | | | | 構造種類(鉄骨/RC) | 設計仕様材料 | | | |
| 階段 | 蹴上、踏面、踊場の寸法 | A | A | 階段形の配置 | 幅員、蹴上、踏面、踊場、材質 | — | | |
| EVシャフト | | | A | 大きさ、着床階 | | | | |
| シャフト開口部 | | A | | シャフト開口部の配置 | — | — | | |
| 外装(種類、材料等) | | | | 形状、設計仕様(CW/PC/RC/ALC) | 設計仕様材料 | | | |
| 壁 | 外形寸法 | A | A | 外壁の配置 | レベル、厚さ、高さ | スパンドレル | | |
| PC/RC/ALC※：壁に同じ | | A | — | — | — | — | | |
| 外部建具(仕様も含む) | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能、設計仕様 | | | |
| ドア、窓 | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のカーテンパネル、ドア、窓の配置 | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数 | 姿図 | | |
| | 性能(防火、遮音、気密、その他) | | A | — | 性能(防火、遮音、気密、その他) | — | | |
| | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状)、面格子、インターフォンパネル | | A | — | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状)、面格子、インターフォンパネル | — | | |
| 内部建具(仕様も含む) | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 性能、設計仕様 | | | |
| ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のドア、窓の配置 | 大きさ寸法、開き勝手、個数 | 姿図 | | |
| | 性能(防火、遮音、気密、その他) | | A | — | 性能(防火、遮音、気密、その他) | — | | |
| | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状) | | A | — | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式)、ガラルの開口率、形式、羽間隔、形状) | — | | |
| 天井(天井高を含む) | | | | 形状、構造、高さ | 設計仕様 | | | |
| 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | A | 天井の確定 | 天井高さ、下地構成による厚さ | 天井開口 | | |
| 断熱材(床、壁、天井) | | | | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 | — | | |
| 床、壁、天井 | 高さ、厚み、仕様 | A | A | 断熱範囲の配置 | 厚さ、種別 | — | | |
| 機械基礎 | | | | 形状、厚さ | 性能、設計仕様 | — | | |
| 機械基礎 | 大きさ、仕様 | A | A | 機械基礎の配置 | 厚さ、種別 | — | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | | S4 実施設計2 | | | | | | |
|--|--------------------------|--|---|-----------|-----------------|--|------------------------------|----|------------|----|
| | | | | 担当 | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | | | BIMモデル | | 形状 | | 情報 |
| | | | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 隔て板、ドレイン、太陽光パネル、避難ハッチ、換気レジスター、クーラースリーブ、換気口ペントキャップ | | | | | 形状、大きさ、高さ | 設計仕様 | | | | |
| | 隔て板 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 隔て板の配置 | 高さ、厚さ、種別 | — | | | |
| | ドレイン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | ドレインの配置 | 大きさ、種別 | — | | | |
| | 太陽光パネル | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 太陽光パネルの配置 | 高さ、厚さ、種別 | — | | | |
| | 避難ハッチ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 避難ハッチの配置 | 大きさ、種別 | — | | | |
| | 換気レジスター | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 換気レジスターの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | | |
| | クーラースリーブ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | クーラースリーブの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | | |
| | 換気口ペントキャップ | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 換気口ペントキャップの配置 | 高さ、大きさ、種別 | — | | | |
| | | | | 住戸計画 | | | | | | |
| 住戸計画 空間要素 | 空間(住戸内居室、(階数、天高、各室の面積共)) | | | | 標準・特殊住戸内諸室の配置 | 室用途、仕上げ、面積情報 | | | | |
| | 2Dオブジェクト | 幅、奥行き、住戸タイプ名 | — | — | — | — | — | | | |
| | | プランタイプ | — | — | — | — | — | | | |
| | 部屋 | 部屋名、居室用途 | | — | A | 全諸室の配置 | 部屋名、居室用途 | — | | |
| | | 性能(採光、換気)内部仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 | | — | A | — | 仕上げ、スラブ高、床仕上高、天井高 採光、換気計算 | — | | |
| 面積(室面積) | | — | A | 部屋の形状より取得 | 部屋の形状より取得 | 一部、塗り潰し領域 | | | | |
| 建築要素 | 内部間仕切壁 | | | | 厚さ、壁構成、面積芯 | 設計仕様 | | | | |
| | 壁 | 高さ、厚み、長さ、壁芯 | A | A | 間仕切り壁の配置 | 高さ、断面構成による厚さ | 壁芯 | | | |
| | | 性能(遮音、耐水) | A | A | — | 遮音性能/非性能情報、厚さ | — | | | |
| | 内部建具(仕様も含む) | | | | 形状、大きさ、開き勝手 | 設計仕様 | | | | |
| | ドア | 建具種別、大きさ寸法、開き勝手、個数、姿図 | A | A | 形状、大きさ、開き勝手別のドア | 大きさ寸法、開き勝手、個数 | — | | | |
| | | 性能(その他) | | A | — | — | — | | | |
| | | 仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚み、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル 錠形式) | | A | — | 設計仕様(枠、沓、扉(形状、材質、見込、仕上、厚さ、ガラス(種別、厚さ、大きさ寸法)、ハンドル、錠形式) | — | | | |
| | 天井(天井高を含む) | | | | 形状、構造、高さ | 設計仕様 | | | | |
| | 天井 | 天井高さ、厚み、仕上 | A | A | 天井の配置 | 天井高さ、下地構成による厚さ | 天井開口 | | | |
| | 仕上げ床(床仕上高を含む) | | | | 厚さ、仕上床構成、高さ | 設計仕様 | | | | |
| 床 | 仕上高さ、厚み、仕上 | A | A | 床の配置 | 仕上高さ、下地構成による厚さ | — | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄（白地）に発注者と設計者が合意した内容を記載します。（EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。） | | 工事区分 | S4 実施設計2 | | | | | |
|--|----------------|-------|--|------------|--------------|----|----|------------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | 形状 | 情報 | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 住宅設備 | | | | | | | | |
| キッチン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A,M,E | A | キッチンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| UB | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | UBの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| 洗面化粧台 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | M,E | A | 洗面化粧台の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| システム収納 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | システム収納の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| トイレ | 形状、位置、レベル | M,E | A | トイレの配置 | 種別、仕様 | — | | |
| 家具 | 形状寸法、位置、レベル | A | A | 家具の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| 手摺 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 手摺の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| カーテンレール | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | カーテンレールの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| 洗濯機パン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 洗濯機パンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| エアコン | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | エアコンの配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| 室外機 | 形状寸法、位置、レベル、仕様 | A | A | 室外機の配置 | 高さ、大きさ、種別、仕様 | — | | |
| 成果品 | BIM | | 【建築】 S3図書の更新版及び部分詳細図等の追加 | | | | | |
| | 2D図書 | | 【建築】 建築物概要書、仕様書1)、敷地案内図、積算数量調書、内訳明細書、各種計算書、部分詳細図、その他計画通知等に必要図書、設計・工事スケジュール表 | | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S4 実施設計2 | | | | |
|--|--------------------------|-------------------|----------|----------------|---|--------------------------|------------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | BIMモデル | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | |
| 建築 (構造) | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | | | | | | | |
| 全体・共用計画 | 階高、地下深さ、最高高さ設定 | | | | 通り芯、レベル | 階高 | |
| | 通り芯、レベル | | — | A | 通り芯、レベルの設定 | レベルによる階高の設定 | — |
| | 通り芯間寸法、階高 | | — | A | — | レベル位置により階高取得 | — |
| | 構造体：柱、梁、壁、ブレース、床(スラブ)、基礎 | | | | 主要構造部材(二次部材含む)の柱、大梁、耐震壁、ブレース、基礎梁、床スラブ、小梁、雑 | 主要構造部材(二次部材含む)の断面情報、配置情報 | |
| | 柱 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| | 間柱 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| | 大梁 | 形状寸法、位置、レベル、材質、勾配 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| | 小梁 | 形状寸法、位置、レベル、材質、勾配 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| | 耐震壁 土圧壁 | 厚み、位置、レベル、材質 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| | 雑壁 | 厚み、位置、レベル、材質 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| | ブレース | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| | スラブ | 厚み、位置、レベル、材質、勾配 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| | 基礎 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など |
| 杭 | 形状寸法、位置、レベル、材質 | A | S | 断面寸法・位置・レベルの確定 | 材質・配筋の確定 | 寸法、注記など | |
| 雑構造物(工作物、各種下地材など) | | | S | — | — | 寸法、注記など | |
| 成果品 | BIM | | | | 構造BIMモデル、構造BIMモデルから作成した伏図(各階)、軸組図 | | |
| | 2D図書 | | | | 部材断面表、仕様書、構造基準図、部分詳細図、構造計算書、工事費概算書、その他計画通知等に必要図書 ※部材断面表については、BIM上の2D加筆又は2D図書の併用可とする。 | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄 (白地) に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | 工事区分 | S4 実施設計2 | | | | | |
|--|------|--------------------|----------------|---|-----|---|------------------------------|-------|
| | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 建築 (電気設備) | | | | | | | | |
| | | | 全体・共用計画 | | | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | 主要室 | 設計仕様情報の追記 | - | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | E | 主要室 | 電気諸元 | - |
| | | | 計算書 | - | E | 主要室 | 照度計算、等 | - |
| | 設備要素 | 電気機器 (機器、盤類) | | | | すべての機器 | 設計仕様の確定 | |
| | | 受変電、電力貯蔵、発電機、盤、等 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、主要能力、電源情報、荷重、等 | - |
| | | 器具 | | | | すべての器具 | 設計仕様の確定* | |
| | | 照明器具 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、電源情報、等 | 一部の器具 |
| | | 非常照明器具、その他全器具類 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、電源情報、等 | 一部の器具 |
| | | 幹線 | | | | 主要な幹線 | 設計仕様の確定 | |
| | | ケーブル、ケーブルラック、バスダクト | | E | E | 設計仕様に基づくサイズ | 資産区分、系統、サイズ、用途、材料等 | - |
| 配線 | | | E | - | - | 配線 | | |
| | | | 住戸計画 | | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | 主要室 | 設計仕様情報の追記 | - | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | E | 主要室 | 電気諸元 | - |
| | | | 計算書 | - | E | 主要室 | 照度計算、等 | - |
| | 設備要素 | 電気機器 (機器、盤類) | | | | すべての機器 | 設計仕様の確定 | |
| | | 盤、等 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、主要能力、電源情報、荷重、等 | - |
| | | 器具 | | | | すべての器具 | 設計仕様の確定* | |
| | | 照明器具 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、電源情報、等 | 一部の器具 |
| | | その他全器具類 | | E | E | 外形寸法 (参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、電源情報、等 | 一部の器具 |
| | | 配線 | | | E | - | - | 配線 |
| | | | | | | 【電気】 配置図、負荷表 電灯・コンセント設備平面図 (各階)、動力設備平面図 (各階)、 通信・情報設備平面図 (各階)、火災報知等設備平面図 (各階)、 その他設置設備設計図、屋外設備図 | | |
| 成果品 | | BIM | | | | | | |
| | | 2D図書 | | 【電気】 仕様書、敷地案内図、受変電設備図、非常電源設備図、幹線系統図、 通信・情報設備系統図、火災報知等設備系統図、 工事費概算書、各種計算書、その他計画通知等に必要図書 | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | 工事区分 | | S4 実施設計2 | | | |
|--|------|----------------|---------|---------------------------|-------------------------|-----------------------------|--|-----------------|------------|
| | | | | | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | BIMモデル | | | |
| | | | | | | 形状 | 情報 | | |
| 建築 (機械設備) | | | | | | 全体・共用計画 | | | |
| 全体・共用計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | | 主要室 | 設計仕様情報の追記 | - | |
| | | スペース | 設備諸元 | - | M | 主要室 | 設備諸元、負荷条件 | - | |
| | | | 計算書 | - | M | 主要室 | 冷暖房負荷、換気量、等 | - | |
| | 設備要素 | 機器 | | | | すべての機器 | 設計仕様の確定* | | |
| | | 床置機器 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、詳細仕様、等 | - | |
| | | | 天吊、壁掛機器 | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、詳細仕様、等 | - | |
| | | 器具 | | | | すべての器具 | 設計仕様の確定* | | |
| | | 制気口 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、設計必要能力、詳細仕様、等 | - | |
| | | | 衛生器具 | M | A,M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、負荷単位、洗浄水量、電源情報、付属品、詳細仕様、等 | - | |
| | | ダクト | | | | 末端までのすべてのダクト | 設計仕様の確定* | | |
| | | ダクト | | M | M | 設計風量に基づくダクトサイズ(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、風量、用途、材質、工法、圧力、等 | - | |
| | | | ダクト付属品 | | | 区画貫通部等の主要なダンパー | 設計仕様の確定* | | |
| | | ダクト付属品(ダンパーなど) | | M | M | 設計風量に基づく外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、材質、耐圧、等 | メインルート以降のダクト付属品 | |
| | | 配管 | | | | メインルートまでの主要配管と、インフラ供給ルート | 設計仕様の確定* | | |
| | | 配管 | | M | M | 設計流量に基づく配管口径(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、流量、用途、材質、接合方法、耐圧、等 | メインルート以降末端 | |
| 配管付属品 | | | | メインルートまでの主要なバルブ | 設計仕様の確定* | | | | |
| 配管付属品(バルブ、排水金物、計器類など) | | M | M | 設計流量に基づく外形寸法(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、型式、系統、材質、接合方法、耐圧、等 | メインルート以降の配管付属品 | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| | | | | S4 実施設計2 | | | | |
|--|------|----------------|---------|--|----------------------------|-------------------------|--|---|
| | | | | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 | |
| | | | | BIMモデル | | | | |
| | | | | 形状 | 情報 | | | |
| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | 工事区分 | 担当 | | | |
| | | | | 住戸計画 | | | | |
| 住戸計画 | 空間要素 | 空間要素 | | | | 主要室 | 設計仕様情報の追記 | - |
| | | スペース | 設備諸元 | - | M | 主要室 | 設備諸元、負荷条件 | - |
| | | | 計算書 | - | M | 主要室 | 冷暖房負荷、換気量、等 | - |
| | 設備要素 | 機器 | | | | すべての機器 | 設計仕様の確定* | |
| | | 床置機器 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、詳細仕様、等 | - |
| | | | 天吊、壁掛機器 | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、機番、形式、系統、設計必要能力、主要能力、電源情報、許容騒音値、荷重、詳細仕様、等 | - |
| | | 器具 | | | | すべての器具 | 設計仕様の確定* | |
| | | 制気口 | | M | M | 外形寸法(参考値) | 資産区分、形式、系統、設計必要能力、詳細仕様、等 | - |
| | | | 衛生器具 | M | A,M | 外形寸法(参考値) | 負荷単位、洗浄水量、電源情報、付属品、詳細仕様、等 | - |
| | | ダクト | | | | 末端までのすべてのダクト | 設計仕様の確定* | |
| | | ダクト | | M | M | 設計风量に基づくダクトサイズ(フランジは不要) | 資産区分、系統、风量、用途、材質、工法、圧力、等 | - |
| | | ダクト付属品 | | | | 区画貫通部等の主要なダンパー | 設計仕様の確定* | |
| | | ダクト付属品(ダンパーなど) | | M | - | - | - | - |
| | 配管 | | | | 末端までの配管 | 設計仕様の確定* | | |
| 配管 | | M | M | 設計流量に基づく配管口径(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、系統、流量、用途、材質、接合方法、耐圧、等 | - | | |
| 配管付属品 | | | | 末端までのすべてのバルブ | 設計仕様の確定* | | | |
| 配管付属品(バルブ、排水金物、計器類など) | | M | M | 設計流量に基づく外形寸法(フランジ、保温等は不要) | 資産区分、型式、系統、材質、接合方法、耐圧、等 | - | | |
| 成果品 | BIM | | | 【給排水衛生設備】 配置図、機器表、器具表、給排水衛生設備配管平面図(各階)、消火設備平面図(各階)、その他設置設備設計図、屋外設備図 【空調換気設備】 配置図、機器表、器具表、空調設備平面図(各階)、換気設備平面図(各階)、排煙設備平面図(各階)、その他設置設備設計図、屋外設備図 | | | | |
| | 2D図書 | | | 【給排水衛生設備】 仕様書、敷地案内図、給排水衛生設備配管系統図、消火設備系統図、排水処理設備図、部分詳細図、工事費概算書、各種計算書、その他計画通知等に必要図書 【空調換気設備】 仕様書、敷地案内図、空調設備系統図、換気設備系統図、部分詳細図、工事費概算書、各種計算書、その他計画通知等に必要図書 | | | | |

集合住宅設計BIM

この表は「設計BIMワークフローガイドライン 建築設計三会 第1版」を参照しています

■各ステージにおける詳細度表 (BEP)

【工事区分】 A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事

【担当】 A：建築設計 S：構造設計 E：電気設備設計 M：機械設備設計

※確定度は第5章オブジェクトモデリングガイドを参照のこと

| 各項目について、EIRに記載された内容をブルー地に記載し、その下欄(白地)に発注者と設計者が合意した内容を記載します。(EIRの要望とBEPの合意内容に齟齬がない場合には、グレー欄の記載は必ずしも必要ありません。適宜利用ください。) | | | | 工事区分 | S4 実施設計2 | | | | |
|--|----------|-----------------------------------|------------------|-------------|------------------------------|---|---------------|------|------------|
| | | | | | 担当 | BIMデータ | | | 2D 加筆情報 |
| | | | | | | BIMモデル | | 形状 | |
| 昇降機設備 | | | | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | EV | 機械設備 | EV本体(かご)の大きさ、性能 | A | EV本体(かご)の大きさ | 性能、設計仕様 | | | |
| | | | 仕様 | EV本体(かご)の配置 | | 号機名、台数、機種、用途、性能(着床階、定員(積載量)、常用/非常用、速度、制御、運転方式) | — | | |
| | | | | — | | 仕様(電源(動力、照明)、電動機容量、身障者対応、特記仕様(耐震、点字、音声案内)、管制運転、乗場仕様、かご仕様) | — | | |
| 敷地、外構 | | | | | 全体・共用計画 | | | | |
| 全体・共用計画 | 建築要素 | 現況敷地情報：既存工作物、敷地内既存建築物、既存立木等(表面形状) | | A | 地盤面、工作物、樹木 | | | | |
| | | 地盤面 | 範囲、厚み、仕上、勾配 | A | 地盤面の配置 | 下地構成による厚さ、仕上 | 勾配、段差 | | |
| | | 工作物 | 形状、仕様 | A | 工作物形状の配置 | 仕様 | — | | |
| | | 樹木 | 形状、仕様 | A | 樹木の配置 | 仕様 | — | | |
| | | 整備後の敷地工作物等(主要な歩道、車道、駐車場等) | | | 歩道、車道、駐車場、駐輪場、フェンス、門又は塀、側溝、柵 | 設計仕様 | | | |
| | | 舗装(床) | 形状、厚み、下地構成、仕上、勾配 | A | A | 舗装(床)の配置 | 下地構成による厚さ・仕上げ | — | |
| | | 外構 | 縁石形状、仕様 | A | A | — | — | 縁石 | |
| | | | 集水樹形状、仕様 | A | A | — | — | 集水樹 | |
| | | | 側溝形状、仕様 | A | A | — | — | 側溝 | |
| | | | フェンス、門又は塀形状、仕様 | A | A | — | — | フェンス | |
| 駐車場・駐輪 | 形状、仕様、台数 | A | A | 駐車場の配置 | 台数、仕様 | — | | | |
| 成果品 | BIM | | | | 【建築】 配置図 | | | | |